京城日報

京城日報　憂ふべき支那

北京の動物芝居に於ける犬ころの喧嘩はどうやら一方の不利になつた傾向がほの見ゆるが、それが支那の事であるから、是から又形勢が什麼に變るか知れたものでない。押したり返したり、行く處まで行つて見なければ、勝負がつかぬ。さうした最中に勧進元から仲裁を入れ、双方こゝ暫らく爪と牙を收め、相變らず舞臺に立ち、仲好く芝居を打つて看客の御機嫌を伺つてくれと注文を出したさうであるが、今頃此の仲裁が有効に行はれるならば、時初の停戰命令は踏付けられぬ筈である。畢竟喧嘩の好い方は不景氣の對手を壓倒し、飽まで自己の地歩を固めて了ふまでは、キヤン〱〱ワン〱が止みさうにも思へぬ。さはいへそれが又支那の事であるから、波瀾頓挫、思ひもつかぬ落想で、アッと見物人を感歎せしめることがおらうも知れね。要するに支那は何處までも謎の國である。

二犬が勝たうが、猿が負けようが、見物側にはさして格別の影響がない。結局好奇的興味を以て、双方を嗾しかけて居るくらゐのものであるが、こゝに最も奇妙な現象は、此喧嘩の前に、隨分喧しかつた所謂民衆運動といふものが、學生運動とかいふものが、喧嘩の火蓋が切られる頃から、俄然として其聲を潛め、何處かの片隅に消ねて了つた。恰も百鬼夜行の眞つ只中に、一發の花火が爆裂し、同時に大威張に威張つた鬼の行列が、一時に右往左往になつた形で、眞に一幅の好ポンチといふべきである。是から見ても支那の民衆運動などといふものは、根底の空虛な、一時の雷同的のもので、何等根柢のないものであることが的確に知られる。若し其個に堅く强き根柢の張つてるものならば、此の妄擧妄動に對して、必然激甚なる反駁が起るべき筈である。而して此の民衆運動が相當の權威を具して軍閥連中の野心を制し、其の妄擧妄動を許さゞるの暁は、即ち支那國民の眞正に長夜の眠から覺めた時で、支那の國運はこゝに始めて一新し、列國競爭の蹴鞠に參加し得るのであるが、さて何時になれば、さういふ好時機が到來するか是も一箇の謎である。

現在支那の状況は、唐末藩鎭の跋扈と略同樣の形を現はして居る。而が互に鴟梟の威を張つた時代とも郭子儀もなく李光弼もなく、中央政府の威令が全然行はれない有樣であるから、一層悲観を禁じ得ぬ。勿論今の時代は、國際關係といふ大なる牽制力が外部に存在するから、鐵冑の様に遂に五代の紛亂を速く様なこともなからうと信ずるが、支那が何時までも統一を缺き、梟亢不安の状態に在ることは、誠に始末の悪きことにして、萬一此間隙に乘じ、西北方の魔風が、全土に砂塵を捲起す様なことになれば、東洋の平和を脅威することより甚だしいものはない。謎の支那も、謎のまゝに放置しては、伏魔の碑からトンでもないものが飛び出さぬとは限らぬ。くれ〲も犬猿の芝居を見て、ノンキに笑ひ興ずる時ではあるまい。

歐露方面眞相一端（四）

莫斯科に於る寄宿殿は今は『ツアーヴィトドーム』（過激派の家）と稱せられ同派本部の幹事會の如きものなり大會は槪ね此處に開かれ而して過激派の憲法は所に此の宮殿に於て議せらる大會の始めに此の議事堂に集まる者は助方薩露克の頭目及び『コンモンネストス』の代表者なるも彼等の多くは無教育にして文字を解せず議事を聽くも其の十分の一をも了解せず單に議席に參列するに過ぎず『レーニン』及『トロツキー』等は頻りに彼等の籠絡に努め常に彼等を呼ぐに先頭を以てせり而も個々彼等より大會の議席に起つて何か辯ぜんとすれば流暢『コミサール』來りて一々彼等の言語を壓迫的に指導するを目制し、暗り然るに爰に又面白き對照は『コンミサール』有力家等が『レーニン』及『トロツキー』の行動を抑制して自己の意志を遂行する者あること是れなり流石の三首領も今日にては殆んど無力同然なる單に盲印を捺すに過ぎざる有樣なり

『モスコー』の夜も『ペトログラード』と同じく黯澹たることを能はざるが故に暗黑なり石炭の缺乏より木造家屋破壞せられ燃料とせられ居れり

學校及敎會堂は悉く閉鎖せられ僧侶の多くは還俗して勞働者となり又は農業に從事せり一般婦女子は顏色蒼白手足の如きは骨と皮のみの觀あり而して比較的速かに白髮を生ずるもの多し紙幣は一切通用せず不用なるが故に役所の代りにするものと見ゆ各敎會堂の入口に多くの紙幣を投げ棄て多くの人民は半死半生の態にて涕泣するを見たり滿洲里市中に十二、三人位の子供を見たるのみなり

民にして勞働力無き者には一日の給食をなさしめ勞働し得る者には一日[illegible]して半斤の黑パンを給せられ勞働に耐へざる者は一[illegible]して一斤の三分の一[illegible]を給せらる斯くの如く[illegible]生活するものあるを見たり、市[illegible]には酒類砂糖は皆無なり

國民思想の將來（三）

椎尾辨匡師講演

あらう云ふ非難は消極的であらう、けれども地方に於て一昨年及び昨年に亘つて非常に好況になつたと云ふことは、一方の餘裕を得た結果著しく奢侈澤になつたと云ふことは、此の期間中に都會にあつた云ふ事が小都會に移り、小都會の娼妓が更に郡村に移つたと云ふ事及び一昨々年頃迄は都會の大なる呉服店に非ざれば賣ふことの出來なかつた所の高價なる美術品織物類がドシ〲と地方へ捌けて行つたと云ふ樣な統計上の事實に依つて是を認めざるを得ないのである。さうして財界の打撃は都市に著しい樣であるが、實に村落の上に一般的により大なる打撃を與へるのであつて、米穀も繭も總べて自分等の生活組織に上つたものは價格を減じ而も生活して行く所の費用は頗る之に減じない、其の結果地方に於ても險悪なる氣分を惹き起し此の悪い風潮は本年末若くは來年に亘つて、だん〱と地方へ流れて行くことであらうと考へる。故に險悪の氣分は決して大阪若くは東京に現はれたる一時的の現象でなく、又經濟界の打撃に依つて忽ち消滅し去る樣な者でなく、却つて國民的に一般に擴がつて行くのであつて、是れに對して適當なる解決を得て置きたいと思ふのである。夫れで此の勞働問題に關して茲二三年來の我が國一般の狀況を眺めると云ふ二つの誤つた傾向があるのである。其の一つは勞働問題は世界の大勢である、夫故日本の勞働狀態も亦歐米各國の如く改められなくてはならないと云ふ主張である。他の一つは世界の大勢は大勢である。併しながら押し寄せ來たつた海嘯は總て過ぎ去つてしまふものであるから、茲一兩年間はやれ資本壓迫のやれ資本壟斷のと如何なる非難があつても一切を默殺し是れに抵抗しない樣にして避けば此の波は通り過ぎてしまふ、其の時に自分の力を現はせば斯くの如き上つ面な勞働騷ぎなどは片づけてしまふ、今日は、誤つて居る時だと云ふ傾向である。私は右の二つの傾向は共に誤つたものであると云ふことを明かにしたいのである。成る程勞働問題は世界の大勢であつて、勞働組合は非常なる力を以て頭を擡げて來たと云ふことは極めて明瞭な事實であるけれども吾々は先づ何故に歐米に於ては勞働問題が斯く頭を擡げて來たかと云ふことに就て根據を明かにしなくてはならない。若し其の根據に於て歐米と日本と同じ事情であつたならば彼に於ける大勢は同時に我に於ける大勢であつて同じ樣な解決を必要とするのである

屑屋の籠

車窓の景觀　暁汀生

京元線車窓の景觀は、なか〱面白い、殊に洗浦驛より三防驛に至る邊は、雄大なる大陸的高原の趣きがあつて、內地の景色を思ひ出させる。其の他平康附近を過ぎ間もなき西水原邊りの山腹に[illegible]景色は甲に何とも言はれぬ程に佳い。概して京釜線よりも遙かに高地にて平原に富み、周圍の四面に聳えたる山嶽に圍まれてある處、內地の中央線にて山梨縣に[illegible]ものがある。洗浦より先、鶴谷、三防附近は海拔三千七分一の地は高地に鐵道中の最高地點である。余は昨二十日夜遲く新店の寺院に[illegible]

釋王寺驛の位置

釋王寺驛にて列車に乘り降りする者が大本山釋王寺に行く者の多きは言ふまでもない。然るに現在停車場の在る位置は、寺域に達するまで一里許りある。驛内に入りて西に「餘町」驛の北、線路に沿うて『大本山釋王寺入口』といふ大きな路標の立ちたる處に移せば、確に二十町は近くなる、往復にて一里餘りの差になる。滿鐵にては何故現在の不便な遠い所に停車場を置かれるのか。其の理由を知るに苦しむのである。驛の構内に多くの松の大樹が有りて風致を添へて居る、或は以前是處に旅館乘客の休憩所も在ッたといへば、其等の爲めに、停車場を移さす、往年今日に至ッて居るのではあるまいか。現在の位置が遠くて不便なのは、當事者も既に御承知の事と思ふて、先頃水野政務總監が釋王寺に行かれた時には、假に前記の路標の在る所へ『プラットフオーム』を設けられたではないか。滿鐵にては一人の政務總監は大切で其御便利を圖りもするが、日々此處に乘降する多數の人々が時間を失ひ、車賃を費し、又は草臥れた足で往復一里餘も無駄に歩行ねばならぬことには御氣の付かれぬにや。余は其の理由を承りたいのである。

植村正久氏の來城

（七月十八日午後、釋王寺停車場の待合室にて）

基督教會の泰斗、日本基督教界の重鎭たる植村正久氏は十二十三日來城すべし。余の東上を延ばしたらば幸福であつた。是より先、鶴谷（愛）氏（文學士）は一昨二十日來城せり。氏は[illegible]下新店の寺院に於て、一[illegible]しても、佛教の[illegible]に滿足を與ふる能はざるを[illegible]こゝに基督教の[illegible]に入り、遂に[illegible]を捨て、幾多の[illegible]と反對の裡に於て其の[illegible]に從事して居る。今回來城の植村氏の[illegible]に入り、[illegible]に[illegible]を聽いた。兩氏の[illegible]其の說教を[illegible]して福音を宣傳する。兩氏の講演は左の如し

七月廿三日（金曜）　兩氏
同　廿四日（土曜）　同氏
以上午後八時より
長谷川町日本基督教會に於て
七月廿五日（日曜）　植村氏
午前十時より　同所
七月廿五日（日曜）　總谷氏
午後八時より　同所

今日を完全に送れ

今日を完全に送り得たならば、これに起した滿足はない。孔子は『朝に道を聞けば、夕に死すとも可なり』と曰つて居られる。吾人の理想は今日を完全に送り、一年を完全に送り、斯くて一月一生を完全に送るのである。是に依つて百年の長計ありとも、一日を疎みずしては、恐らく完全なる生涯を送り得られる筈がない。

定價　一部金五錢・壹ヶ月郵稅共金壹圓卅五錢・六ヶ月同七圓六拾錢
廣告料　五號十四字詰一行一回金壹圓・特別二回六十錢・同二號七字詰
京城府太平通二丁目　發行所　合資會社京城日報社
編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介

英文手紙講習錄
六ヶ月卒業英語通信文に精通す 大阪市上本町二丁目 英文手紙講習會
○レ從來免許ハ不拘氣ノ自動車界ニ○ホ校ハ全國一般ノ試驗ニ應ゼシ入學毎日

創始 東洋第一 東京自動車學校 東京京橋
研究科及專科各毎月一日及十六日授業開始▲校外生入學隨時許可
大阪市岡町 大阪自動車 自動車講習所
京城府黃金町 京城自動車講習所
釜山府 自動車學校 釜山分校

鳩居堂の 最上エノグ
十二色 紋リエシー 壹圓參拾錢
大藝色 壹圓
二十四色 五拾錢
三十六色 貳拾五錢
日傘御用 京都寺町 熊谷鳩居堂

各時計御商 喜多金光堂
京城黃金町二丁目

朝鮮彙報改題
大正九年七月號
朝鮮
○日鮮私設鐵道令の制定
○勸業模範場に於ける小作人指導の状況
○朝鮮問題の側面觀
○鮮スミレ屬に就て
○種痘の勵行に就て
○鮮に於ける基督教派
○戰時損害申告に就て
○朝鮮人の婚姻に就て
○沿界沿道
○法令及通牒
○朝鮮人の[illegible]
一部定價壹錢・郵稅金貳錢
廣告料金一頁金七圓
販賣 鮮內各地書店

名聲冠絕せる東京製
登錄商標 七寶足袋
◎絕對に誇る七寶足袋 ゴム底足袋
七寶足袋本舖 植村合名會社 東京麹山町
電話浪花長一三五〇・二六一
振替口座東京一二一五八〇

商業及法人登記公告

[illegible]

京城地方法院

ピアノ・オルガン
樂器と蓄音器
山口樂器店
京城本町二丁目 振替口座五二五一

最新刊
開通たらけの衞生　二〇八〇
名所めぐり最新旅行歌選　文學士平田良平編　一六五〇
山水めぐり　大町桂月著　一五四〇
湖沼めぐり　子爵田中阿歌麿著　一五四〇
汽車の旅日東巡遊　全國名所案內社編　一五三〇
通說武者修行　一五三〇
玄宗と揚貴妃　近藤一作　九九〇
文化の權威　文學博士桑木嚴翼著　二二〇〇
大阪屋號

第一回決算報告

滿洲錢證株式會社

（自大正八年十一月十八日 至大正九年六月三十日）

貸借對照表

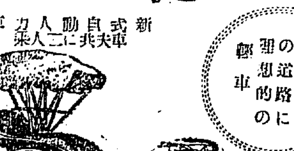
資産之部
[illegible]

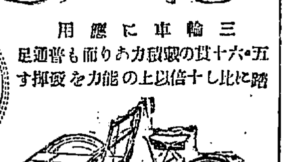
右之通り御座候也
大正九年七月貳拾日
安東縣市場通五丁目三番地
滿洲錢證株式會社
專務取締役　村池俊次
常務取締役　六森政治
取締役　渡邊末吉郎
同　山中政吉
同　藤田榮治郎
同　齋藤進
監査役　北村卯之助
同　田中默藏
右監査スルニ總テ相違無之候也
追テ株主總會ニ於テ左ノ通リ役員ニ選任セラレタリ

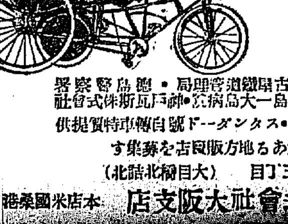
お待ち兼ねの增補出來!!!
增補 朝鮮風俗集
元山府尹 今村鞆著
定價金三圓八十錢
內容大略
▼美風・弊俗・特殊部落・冠婚・葬祭・親族關係・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・奴婢・迷信・宗教・夢占・巫覡・風水・相地・迷信・疾病・禁厭及迷信・俗傳・妓生
▼其國の人情風俗を知らざる爲吾人の好感を與へしこと信せし事も不幸反對に惡感を與へし例尠しとせず
▼此の缺點を補はんが爲めに
密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つべく再版發行せり
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
京城本町 ウツボヤ書店

カロピス
滋養滋養藥
カロピスは理學博士の創製されたる魚肉蛋白質を加へにして、輕き肉臭ある易消化性の粉末なり。
食慾催進、血液新生、神經强壯、營養增進の諸作用顯著なるを實驗家に確認され、結核病者、貧血、虛弱者等に對する滋養强壯食料として最適なりとの批評を得たるものなり
包裝 半磅入、壹磅入の二種あり
各地有名藥舖にあり
三共株式會社
本社 東京日本橋區室町
出張所 大阪平野町

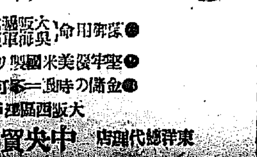
大日本帝國及北米合衆國政府登錄濟
ブリッグストラットン スミス式 モーターホーキール の應用（馬力二分四の一馬力 速力一時間卅哩迄）

二人乗り五輪車 幅三尺長八尺六吋


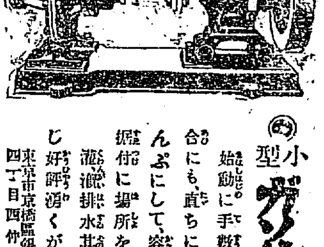
如何なる自轉車にも取附け得 素人でも操縱自由自在


新式自動人力車 車夫共に二人乗


狹い日本の道路に理想的の車

三輪車に應用 五・六十貫の荷物を運ぶ力あり普通の踏車に比し十倍以上の能力を發揮す


●御用命 大阪遞信局・名古屋鐵道管理局・德島縣警察署 大阪砲兵工廠・德島縣一大島病院・神戸瓦斯株式會社
●米國製デーリングン・スタンダード號自轉車特約販賣
●金儲けの時機＝逸す可からず＝各地方に販賣店を募集す
大阪西區江戸堀北通三丁目（大同肥料北詰）
東洋總代理店 中央貿易株式會社大阪支店 本店米國桑港


小型 ヴアリン發動ぽんぷ
始動に手數が掛らず、如何に火急の場合にも、直ちに容易く運轉し得る輕便ぽんぷにして、容積小さく、目輕きが故に据付に場所を取らず、持運に便利なり。灌漑排水其他一般の揚水給水用に適し好評湧くが如し。（說明書送呈）
東京市京橋區銀座四丁目四番地 二葉商店

一切の責任は余に在り

徐總統桂冠すべしと

徐總統は廿日午後段祺瑞氏を訪問し一切の責任自分にあれば謝罪の爲め桂冠せんと述べて辭去したりと(北京電報)

段派停戰條件

直隷派北京特派員の報ずる所に依れば段派は直隷派に對して停戰を要求し左の停戰條件を提出したりと

第一、徐樹錚を懲罰に附すること

第二、段祺瑞支配の下にある軍隊を全部解散すること

第三、新國會を解散すること

第四、安福派閣員三名を辭職せしむること

第五、安福倶樂部を解散すること

而して右條件は二十日段派の軍使天津に赴き直隷派に交附したりとのことなるも當地にては一般に其眞否を疑ひ居れり(上海電報)

直隷派無條件

但し張氏入京の上條件提出

曹錕氏は靳雲鵬氏に對し『直隷派は安徽派に對し何等條件等無し過般大總統に提出せる各條件は督軍間に於て決議せるを申請せるものにて予單獨にて條件等提出する能はず目下既に各省の意見を徴しつゝあれば張作霖氏追つて入京の上提出せん』と回答せりと因に督軍間に於て吳佩孚氏は作戰張作霖氏は條件提出 李純氏は南北和議を分擔し居れりと(北京電報)

張氏へ一任懇請

廿日段祺瑞氏は張巡閱使に宛『時局調停方に就き全然一任すべく其條件は全く張氏の意見に從ふ可ければ速かに奮起あり度し』と懇請の電報を發せりと(奉天特電)

段氏引責通電

段祺瑞氏は十九日午後各省に對し『物議を起せる責任を負ひ一切の職務を投げ棄て野に下り部下の軍隊は中央の處分に委す』との意味を通電せり(國際通信=北京電報)

群小の輩を憎む耳

張巡閱使對段氏好意

張巡閱使は時局に對し依然調停の勞を執る可く之れが爲め再び晉京す可し而して張氏は京津方面の時局如何に推移するも始めより段氏に對しては常に好意を有しつゝあれば例へ安徽派の敗軍を見るに至るも段氏の面目を保持する爲には最善の努力を惜まざる決心なりと唯段氏の周圍を取卷く小人輩ち徐樹錚等一派に慊焉たらざるものあれば軍事行動を執る場合は此等群小の輩を討滅するの意味に於て直隷派を援助するに過ぎざるべしと現に角斯の如き張氏の態度は安、直兩派に對し極めて有利なる者にして而も張氏獨特の壇場と稱するを得べし(奉天特電)

安徽派師團降伏

曲豊同并に幕僚捕はる

曹錕軍總司令部發表に依れば安徽派十五師團、邊防軍一師團降伏司令官曲同豐八旅團司令官及び其の幕僚等捕はれ保定府に送らる邊防軍三師は支離滅裂に陷り司令官は失踪せり(國際通信=天津電報)

段氏我公使館に入る

平和通信社の探知する所に依れば段祺瑞氏は日本公使館に入れりと(上海電報)

李督軍獨立宣言

福建督軍李厚基氏は獨立を宣言せり(上海電報)

英艦隊太沽入港

英國支那艦隊旗艦ホーキンス號及びカーリスル、カイロ、マラジオン、ブリユーベルの各艦は十八日午前九時半太沽に入港せり香港鎭守府司令長官は旗艦ホーキンス號に投乘し居れり(國際通信=北京電報)

交換覺書要領

ウ政權代表對日本委員

陸軍省發表=七月十七日ウエルフネ政權代表者と我委員との間に交換せる覺書要領左の如し(東京電報)

日本浦鹽派遣軍司令官の命を受けたる第五師團長及び極東共和國代表者をゴンゴタ驛に派遣し停戰規定を締結せり而して此地帶に於て尙其の權能の範圍に於て双方の爲め必要なる軍事關係諸問題に關し意見の交換を行ひ審議の結果覺書條項を交換す

一千九百二十年七月十七日ゴンゴタに於て

日本代表者陸軍少將高柳安太郎 極東共和國代表者ウエスシヤトス

第四十三次帝國議會

追加豫算案討議

江木氏東城線事件を提げて馳突す

二十一日の貴族院本會議

薩哈嗹州占領費豫算上程の二十一日の貴族院本會議は午前十時開議諸般の報告あり追加豫算案に入る

一、大正九年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)

一、大正九年度臨時軍事費豫算追加案(第一號)

一、大正九年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(第一號)

一、大正九年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第三號)

一、大正九年度豫算外國庫の負擔となるべき契約を爲すを要する件(第一號)

右一括議題に供し高橋藏相の說明あり

目賀田種太郎男 登壇 前日藏相は追加豫算案提出の前例に關する答辯を與へられしも政府は其の精神を遵奉せるやと問ひ

高橋藏相 只今の御說は同感なりと輕く受け流す此時議長は原首相出席せるを以て山脇玄氏に發言を許す

山脇氏 登壇 本臨時議會の追加豫算の多數なる又法律案の斯の如く多くの提出を見たるは曾てなし現內閣は衆議院に絕對多數を有し政府は之を以て貴族院を壓倒せんとするの意思なるや首相の答を求むと述ぶ

原首相 登壇 今回の追加豫算案及び法律案夥しきは皆緊急止むを得ざるものにして決して貴族院を無視するが如き精神に非ずと辯ず然るに山脇氏再び發言を求め『然らば諸君お諮りせん原首相は貴族院を無視せずと云ふも』とやり出し議長は質疑に非ざれば發言さすと山脇氏を引込まし

前田利定子 發[illegible]

議長遂に[illegible]て副議長黑田侯に[illegible]る

江木氏論旨を進め城東線大阪市民の利害關係を顧り政府は之れを拂下し大阪市及び都市計畫[illegible]問せるや若しせずとせば自治權を蹂躪[illegible]赤誠だしからずや

[illegible]めて 登壇 本豫算案は別に審查期限を定めず審查終了したる時本會議に上したしとの動議を提出し異議なく決定德川議長は發言通告なきを以て此際江木氏に發言を許さんと謀り滿場の同意を得自席より

江木千之氏 豫算外國庫の負擔となるべき契約を爲すを要する件は滿鐵社債整理に依り外債を認むることゝなりしが外債募集公債は外債となすや又外債募集可なるの確信ありや

高橋藏相 登壇 米國との內交涉濟みにて多少見込立ち居れりと答ふ

江木氏 有利なる條件にて外債を募集し得る見込ありやと問ひ高橋藏相の答辯あり日程に入る

一、賠償金特別會計法案

を議題とし高橋藏相登壇說明、[illegible]金次郎伯賠償金に就て質し內田外相未だ決定し居らずと答へ議長指名委員附託

一、帝國大學特別會計法中改正法律案

一、大正八年法律第十二號中改正法律案

一、公立學校教員年功加俸國庫補助法案

一括して中橋文相の說明あり委員附託

一、貨幣法中改正法律案

高橋藏相の說明あり大正六年法律第十四號中改正法律案と同一委員附託

江木翼氏 登壇 內閣彈劾の演說を始め德川議長の注意を受け乍ら城東線問題の不當なるを語りたるも再び問題外なりと干涉せられ江木氏は關係頗る重大なりと[illegible]コキ卸して降壇

元田鐵相 登壇 城東線問題に關して辯明の機會を與へられたるを喜ぶと前提し經過に就き衆議院に於ける答辯を繰返し江木氏の質問條項を詳細說明し突き放す更に

江木氏 鐵相に肉薄し得意の法理論を振翳して突進するや這は一大事と見て取り佐竹管理局長何か鐵相に耳打ちす引つゞき江木氏一國の大臣が自治制施設の重大關係を考へざるは何たる無責任なりや殊に契約の成立は去月二十四日本豫算案提出前なり政府は本豫算の成立するや否や不明なるに先だち拂下げ契約を爲したるは議會の決議權を蹂躪したるものに非ずやと益々激しく追窮したるが時恰も正午なるを以て議長休憩を宣す(東京電報)

議案輻輳と會期延長か

臨時議會に提案せられたる大正九年度豫算案、所得稅改正法律案、薩哈嗹州占領費、司法官停年制、少年法案、鐵道電力會社法案、鐵道豫算案等目下重要なる議案輻輳し居るを以て貴族院の審議は會期を一週間延長するに非ざれば到底審查を遂ぐる能はず若し政府に於て延長せずんば議案は審查未了の運命に陷るの外なかるべしと主張しつゝあり一方所得稅法改正法律案再議の爲め兩院協議會を開くことゝもならば自然延長止むなきに至るやも知れず(東京電報)

定例閣議內容

二十日午後六時より首相官邸に於て定例閣議を開き內田外相より最近外交經過並に支那擾亂の其後に就て報告あり擾亂の範圍擴大せる結果在留邦人の生命財産にも危害の及ぶなきを保せざるを以て北京及び天津各國駐屯軍は聯合軍を組織編成し在留民保護の任に當ることゝなりたる旨の報告あり續いて對貴族院策に就き協議し尙帝國議會議長副議長議員歲費及び旅費支給規則中改正の件等を可決し散會せり(東京電報)

朝鮮出港稅令要領

目下當局にて審議中

朝鮮關稅改正に伴ひ新に朝鮮出港稅令を施行さる可く右制令案は目下中央關係當局にて審議中なるが其の要領は帝國內にて內國稅を課する物品を朝鮮より移出する時は原則として內國稅と同一の出港稅を課し朝鮮にて特別に關稅を賦課したる物は一般に關稅率と同率の差額を出港稅として課し特殊の織物製品等に對しては內地の消費稅を調節する爲め一定の出港稅を課し之れが免除取扱ひ方に就ては大體關稅取扱ひ方に準ずる事等を規定し同時に發表さる可き移入稅改正令には從來の稅率に依り移入物品の內地、滿洲、樺太より移入する物品には附加せざる移入稅を課し輸入稅免除は從前の例に依り、又朝鮮と內地、滿洲、樺太の出入貨物の移出入に就ては關稅法其他を準用する事等の要領か規定せり(東京特電)

總督府道警察官服制改正

朝鮮總督府道警察官服制中改正の件は二十日の閣議に於て可決決定せり(東京電報)

東拓社債

續發す

東拓にては營業資金調達の爲め過般神田銀行日本信託銀行引受の下に第十二回社債五百萬圓を發行賣出せるが意外の好成績に締切られたるより引續き當面需要に充當する爲め更に第十三回社債五百萬圓を前回通り神田、日本信託兩銀行引受の下に發行するに決し夫々手續を濟ませたるが今回發行の條件は前回と同樣にして申込期限は八月五日迄拂込期日は八月十六日なりと(東京特電)

諮問機關歡迎

新代議士の朝鮮滿洲觀(十七)

衆議院議員 一宮房次郎氏談

朝鮮は未だ種々の障碍の爲に理想的施設を行ふに至らず當局諸士も非常なる苦心をして居られるが殊に齋藤總督の如きは之に就き誠意を以て心配して居られることは

敬服の次第で

ある我輩の常に念頭に浮ぶ事は英國の愛蘭に於ける如く朝鮮が永久に難治の土地となるが如き事あらば實に遺憾の至りである如何にもして朝鮮は內地同樣の治績を擧ぐる事に努力せねばならぬ夫に就て目下鮮人參政權運動が起つて居るが苟も獨立を加味した自治は朝鮮に於て絕對不可とすべきである、けれども行政上完全に義務の觀念を發成せしめんと欲せば或る種の責任を負はしめねばならぬ從つて相當の權利を認める必要がある此方法の手段として先づ郡或は面に於て諮問機關を設けて鮮人の一部に向つて其意見を徵する事は甚だ有利なる手段である人間は不平が鬱積すると必ず破裂する是れを防ぐには

安全辨の必要

がある諮問機關の設置は實に此安全辨である由來朝鮮人は支那人の如く文化に影響を受くる所多きが故に朝鮮の智識階級は支那人と同じく政治的改善が最終の目的であるが故に少しく議論を爲す者は政治問題に對して多くの意見を持つて居る是れが事々物々政治的施設に向つて支那の政教を本とする考の下に不平或は批評を試むること殆ど彼等一部の職業であるが是を利用すれば又理解を得る事も速かなる爲に與みし易い事もある要するに彼等の頭は根本的に改良する事は甚だ不可能であるけれども事實を示して

好果を現ずれ

ば彼等は必ず是に服するに違ひない又滿洲に就ては種々の希望もあるが目下財界問題に影響されて手も足も出でざる境遇にある元來滿洲鐵道では例の數個の鑛所等に多大の金を使つた爲に其結果を收むるに至らずして今日の悲境に沈淪したのであるが抑も其原因は朝鮮銀行に責任がある殊に支那人は爲替の瞬落に對して經驗を有する爲に預金の出入に依り甚だしき影響を來した滿洲の事は鮮銀、東拓、滿鐵の三社鼎立して行はれ來つたのであるが何れも今日の有樣で如何ともする能はずである滿洲は實に日本の新進を集めた地であるに今日の儘に放置するは將來帝國の發展上甚だ不都合である先づ資本に於て當局は大いに考慮し融通なる方法の本に融通を行はざれば終に救ふべからざるに至るやも知れぬ(東京支局)

天機奉伺

二十三日は大暑に付宇都宮軍司令官淨法寺師團長は內山侍從武官長宛天機奉伺の電報を又皇后陛下には大森皇后太夫、皇太子殿下には濱尾東宮大夫宛暑中御機嫌伺ひの電報を發せり

內地視察團統一

向意

近時鮮內各地方に於て朝鮮人內地視察團を組織し內地文物を參觀せしむるもの著しく增加するは朝鮮開發上喜ぶべき現象なるも一面內地に於ける各地官廳、學校等にては常に各種視察團の送迎に忙しく充分の斡旋を盡くす能はざるかを慮り其筋に於ては視察團員及び引率者の人選旅程日程等に付き充分なる考慮を回らし以て一層視察團の目的を貫徹せしむべく今後各道に於て豫め此等視察團の計畫を觀察し可成的之を統一せん意向なりと

通信機關根本改善

竹內局長東上用件

竹內遞信局長の東上は朝鮮に於ける通信機關の根本的改善を斷行すべく之が經費を要するに當り目下滯京中の總督府幹部と親しく打合せを爲し之が

貫徹を期する

にあるもの、如く刮目されつゝあるが岡本局長代理は語つて曰く從來遞信局は豫算上に於て多少閑却され居たるの感あり本年度の豫算面に徵するも警務費教育費の尨大なるに比し遞信費は比較的僅少なるものあり新計畫の幾何をも遂行するを得ず斯くては異常の進展を見つゝある朝鮮の新時代に處する遺憾の點尠からざるものあるを以て局長新任と同時に此の絕好の機會を利用し朝鮮に於ける通信機關の根本的改善を斷行すべく之が

經費の要請を

東上せる譯なるが理想として要求すべきものは尙ほ之を徹底すべく事情の許し難きもの之あるを以て當局の急を要すと足るべき約八百萬圓位の豫算を見積りあるもの、如し其內には電信電話郵便の改良に進んでは鮮滿電話統一等諸種の重要項目雜然たるものあり局長としては此の希望を飽くまでも貫徹すべく努力するの覺悟を以て東上したる譯なり朝鮮に於ける通信事業は目下

收支相償はず

各地に開設せる郵便所の如き殆ど利益を期待すべからざるものあり然りと雖も通信事業は利害關係を打算するが如きは當然といふべからず要は利害關係を放れて之れが普遍を企圖し以て公衆の便益を企策するにあるのみ

鮮人船員現狀

某當局者の談

鮮人船員の現狀に就て某當局者の談に曰く朝鮮に於ける船員の內地の船員に比して相違せる點は鮮人船員を使用せる點にあり去る五月末現在鮮內に於ける汽船船員數は船員手帖を有する者鮮人千八百二十八人內地人九百七十人合計二千七百九十八人にして朝鮮人の船員數は累年增加の傾向を示し仁川海員養成所の如きも鮮人船員の養成を主たる目的とせるものにて鮮人船員の多くは水夫火夫等の下級船員にして從事せる者多し而して海上勞働は陸上勞働に比し一層共同的團體的勞作の力行を要し義務觀念と責任觀念の嚴守を必要とせるも鮮人は海上に於ける共同勞作には年月尙短くして充分なる訓練を經ず從つて徹底的責任觀念を見難き傾向あるも努めて此等の缺點を矯正し鮮人船員に於ても一層責任觀念を強く職務に勵精せば以て優良なる鮮人海員の養成を遂ぐるを得べく斯くて船員數に於ても實質に於ても共に良好の効果を收め朝鮮船員の一特色を作るを得べしと

內地仕向貨物

僅々五十噸=鮮鐵

總數物輸送の不振

廿一日調査に係る朝鮮全線在貨數は九千百七十九噸にして前旬末の六千五百九十六噸に比し二千五百八十三噸を增加せり增加の重なる物は前旬末百八十六噸の鑛石が一躍二千四百四十噸に上れると局用品其他等にて穀類は依然出廻り少し今重なる在貨噸數を示せば次の如し

米七十噸、雜穀二十七噸、粟百三十二噸、大豆八十五噸、木炭七十五噸、麥十一噸、石炭一千八百三十六噸、木材三百九十七噸、鑛石二千四百四十一噸、局用品二千五百五十噸

にして內地行き在貨は僅に五十噸に過ぎず既に議の終了を前に控へたる本年稻作の見當も略つきたる爲め京管局にては本月が不景氣の峠なりと稱し景氣の恢復を見越し居れり

橫斷 新航路開始

豫て計畫中なりし伏木七尾を基點とし浦鹽に直航途中清津に寄港すべき日本海橫斷新航路は本年より開始するに至るべしと當局者は語れり

發行餘力增大

鮮銀券

鮮滿通貨の漸縮と財界の變轉

財界動搖以來商取引の萎縮を來し通貨の流通減少して朝鮮銀行券は日漸收縮しつゝあり乃ち廿一日の發行高は九千二百五十萬圓にて昨年末の一億六千萬圓に比し實に七千萬圓に激減を來し居れり而してその準備別を見るに左の如し

發行高	九二、五六四、三一六圓
正貨準備	四八、八二五、八四一
保證準備	四三、七三八、四七五

乃ち鮮銀法の認むる保證準備發行限度は五千萬圓なれば保證發行の餘力六百三十萬圓を剩し更に政府より許可を受け居る保證準備の限外發行限度二千萬圓を加ふれば二千六百萬圓の餘力あり加ふるに同行にては右を別にして一千七百萬圓の日銀兌換券並に正貨の保留あり

資金の需要を

起し發行增加の必要を來さんかコハ直ちに正貨準備に充當せらる、ものにつき現在鮮銀券の發行力は

四千三百萬圓を剩し居る勘定なり

唯鮮銀としては此際通貨を縮少せしむる必要もなく又その政策も執り居らざる模樣なれど財界不況より來る商取引の縮少は手形交換高が最盛時の三割五六分見當に減じ居れるより見るも如何に激甚なるかを知り得べく從つて通貨の需要は著しく縮少し居れり又春來物價並に株式の暴落に伴ひ新規資金の貸出しは現在の物價並に株價を標準とするにつき均しき數量に之を放出するとも自然發行高は

減少の傾向を

辿る譯なり日本銀行券の如きは株式砂糖銅其の他に四億餘圓の救濟資金を出したるが尙ほ發行高は漸減の狀態を呈し居れり鮮銀券の縮少率が日銀兌換券より急なるは結局救濟資金の特殊放出少きためとも見得べき乎尙ほ鮮滿の通貨は前途更に減縮模樣あり九月に入つて冬物資金の需要をよび十月の新穀買出し資金の放出を見ざれば其擡頭は期待し難かるべく現時四千三百萬圓の餘力は近く五千萬圓臺に上り或は六千萬圓臺に接近せずやと見らる

繭資金

鮮銀の融通

朝鮮銀行の本年春繭資金は大邱支店を主とし約四百萬圓見當を貸出す豫定なりしが內地買附者の資金は母國金融逼迫の關係上多くを母國にて借り受くるを得ず結局鮮銀にその融通を求めたるため約百五十萬圓を增加し最近の貸出高は五百五十萬圓に達したり尙は繭の一斗當り金融は六圓乃至六圓五十錢見當につき九十萬石見當に達し昨年より稍增加の模樣なりと

手形交換激減

商界沈衰反映

商界の不安定と金融の不圓滑は夏枯れ時を迎へ最近更に一般取引の不振を來し居れり卽ち京城手形交換所の交換高を見るに三四月の最高潮時には一日平均五六千枚に及び交換金額二百萬圓より三百萬圓を往來しゐたるが五月以降漸減し六月に入つて一日平均百二三十萬圓となり七月は更に激減し七日には百萬圓臺を割つて九十三萬圓あり十四日には八十六萬圓あり二十一日には九十四萬圓あり多き日も百二十萬圓內外を示すに過ぎず枚數は二千枚見當に低下し之を八年の同期に比すれば既に二三割の減少なり尙ほ今日の狀態を以て推移せば八月に入らんか一層の縮少を見るにあらざるかとも稱せらる唯京株市場の開業あれば多少人氣の引返しを見るやにも噂さる

電信線一部復舊

當分遲延す

內地朝鮮間の電信線は廿日午前四時以來故障不通を來し唯元山松江線のみにより至急報以上の高等通信を取扱ひゐたるが當局に於て復舊に鋭意努力せし結果京城東京線並に京城大阪線の二線のみ廿二日午前十一時五十分全通したるにつき不通となれる以來停滯せる電報の逆受を開始したり唯復舊は右兩線のみなること停滯電報多きため當分大遲延を免れざるべしと

市場金利弱含

內地軟弱影響

市中金利は客月利上以來既高日步三錢七八厘を唱へ普通三錢三四厘一流手形にて三錢一二厘を維持し居れるが內地金融は益々緩漫狀態にて翌日物のコールは五六厘の低位にあり大勢軟弱なること當地銀行の手許在高も漸增の傾向にて最近市場金利も弱含み模樣を呈し居れるが尙ほ前途の警戒を全く脫するには至らず旁利下は行ひ得ざるも此上の上伸はなかるべきかと

綿布商組合總會

解合附議

京仁綿布解合に關する組合役員會の第二次會合は二十一日午後某所に開會したるが例によつて議論頻出して歸着する所なく唯意見の交換を行ひしのみにて散會したり尙ほ組合の總會は二十四日京城ホテルに於て開會すべく同總會にて解合條件を決定し直ちに調印を求むる事となるべきが利害關係の重大なるため一回の總會にて全部の決定を見るや否やは疑問なる如し

總督邸晩餐會

齋藤總督は二十四日午後六時より帝大教授文學博士藤岡勝二文學士富岡如雲の兩氏を自邸に招待し晩餐會を開催すべく陪賓として柴田學務局長外七名出席すべしと

辭令

今回左の辭令有たり

仁川公立高等女學校敎諭 藤井友吉

任仁川公立高等女學校長兼仁川公立高等女學校敎諭 高等官七等

京畿教員俸給

京畿道管內公立學校教員俸給其他に就き調査せる結果を聞くに小學校は學校數四十四學校學級數二百五十教員數三百三人俸給年額卅二萬六千四百九圓にして校長住宅設備現在廿七なり又普通學校數に於ては學校數七十三學級數三百十八教員數三百五十七俸給年額三十萬九千五百五十八圓校長住宅設備現在十三なりと

商議役員會

京城商業會議所役員會を二十三日午後一時より開催し公會堂兼用商業會議所建築功勞者表彰の件公會堂營業防止の件等を附議すべしと

譯報一時中止

朝鮮思想研究會にては一般會員の研究資料として日鮮及び朝鮮人各朝鮮文新聞雜誌著述等を飜譯し印刷に附し會員に配付すべき計畫を立て警務局丸山事務官等の承認を經たる上二十一日より實行配付したるに突然警務局長の名を以て右印刷物が通信に類似すとの理由の下に發行禁止方命令ありたるが會にては朝鮮人の思想傾向を研究する必要上鮮文新聞其他を譯報するは極めて緊要なる事柄なるが故に法に抵觸せざる他の方法を以て事業を繼續すること、なりたるが其準備の爲當分の間譯報を休止すべしと

◎四新聞發賣頒布禁止 東亞日報廿二日附セウルプレス廿二日附並に新聞廿日附[illegible]は何れも治安妨害の廉により何れも押收處分に附せられたり

公會私會

▲滿鐵社友會講演會 二十二日午後四時龍山滿鐵[illegible]に於て[illegible]に關する講演會を開催したり

人事消息

▲高島中將(第十九師團長) 二十三日來城二十三日羅南へ

▲松浦畝吉氏(第十九師團經理部長)同上

▲石田壽男氏(二等主計)同上

▲坂東儀八郎氏(第十九師團軍醫部長)同上

▲安倍伯彥氏(二等軍醫)同上

▲島省三氏(第十九師團參謀步兵少佐)同上

▲加藤鋼二氏(第十九師團副官大尉)同上

▲山田弘倫博士(軍々醫部長)二十三日北部視察の爲め[illegible]

▲楠木三等藥劑正 同上

▲野田二等軍醫 同上

▲稻村正久氏 安東滿洲より二十三日入城

▲西田常三郎氏(元山每日社長)一日夜入城山本へ

▲ベンチット氏(英國海軍大佐)二十二日朝入城朝鮮ホテルへ

▲野村滿鐵社長 廿二日發鵬丸にて歸任の途(大連特電)

▲木下京管局長 來る二十九日開會の定時株主總會出席の爲め二十一日朝東上

▲山形教育視察團 二十二日[illegible]乘船青島、上海、南京、漢口、北京、奉天、大連等を經て來月十[illegible]

▲織田法務局長 滯釜中の處二十日夜歸城

▲慶應義塾山岳部一行十四名 二十一日夜釜山上陸二十二日夜入城

寸塵

光つた稻妻鳴らぬは遠方の神鳴 ▲張作霖君など支那の戰爭騷ぎだ ▲張作霖君などは遂に奉天からヤァ〳〵遠からんものは音にも聞けと聲高に名乘を揚げ予は自ら陣頭に立ち武力的調停をなさんと繰返して居るが未だに奉天からお腰が上がらぬ ▲永定河や京漢線方面で僅にパチ〳〵とやつたかと思ふと敗う段君なぞは逃げ支度して隱れ家をソツと見付て居る ▲吳佩孚君を先走りにして曹錕君は最う初の勢に似ず責任を回避して辭職するとか云つて居るナ ▲曹錕君が拙者には別に野心も御座らぬと出た處は曲者で老狡であるが大きな腹の內には奴今に見て居れと一物を藏して萬事は仲裁の張作霖君にお願き下さいとは却々の上出來 ▲まさか段君を何うの斯うのとは云ふまいが斯うなつて見ると可哀相なは徐樹錚君である ▲四面楚歌の內に陷つて居るが何處を向う切り脫けるのか策士の[illegible]まさか此儘で無殘々々泣寢入りもりはすまい ▲此のドサクサ紛に男を上げるは張作霖君だ運が向いたものと見ゑチヤンと舞が回つて來た ▲上杉武田の川中島戰爭を傍觀して居て飛び出した信長の格だ彼に猿面冠者の[illegible]があるや否は問題だが當分は伊達衆の筆頭だらう ▲北京を濶行濶步する彼の小さな身體が見たいものだ彼の鋭い目で睨まれた日にや大抵の喧嘩も收まらうが段君だつて此儘に隱居すんではなからう ▲まだ〳〵支局には一大魂膽がある筈だ

恒久的平和手段

[illegible]辭職を條件なく[illegible]脫する能はざる[illegible]の決定したる事項を將來のみ固執せば聯合國は他の方法を執らざるべからずスパー會議條約に基く義務を履行は吾人の理想的世界を實現する途上にあることを發見せり而して[illegible]

武昌會議開會と張氏拒絕

[illegible]

平元鐵道 南北兩線比較（二）

各種産業との關係

無煙炭田開發

平元鐵道南線が總督府直營の平壤鑛業所の事業に對し多大の利便を附與すべきは勿論殘て內外鑛業家資本家の熱望する保留炭田の開發に資する上に於て極めて密接なる關係を有す即ち前記電氣興業會社の江東炭坑は目下採掘中にして平元鐵道一部開通の曉は少くとも年額十萬噸以上を採炭す可く之と接續する明治鑛業株式會社の鑛區亦年額十萬噸の產定を以て準備を進めつゝあり短距離間也と雖も茲に

二十萬噸の 物資は既に確定的のものなるあり更に現下の問題たる順川郡の炭田地の上より見るも亦南線の活用に資するところ頗る大にして以て北線の唯一物資として算入せる同炭田が決して北線の占有に歸すべきに非ざるを知らば疑ひ杞憂に過ぐるものある可し、即ち南線の經過豫定線は物資及工事の關係上成川郡岐倉を通過する筈なるが北線の經過豫定地たる順川郡新倉と右の岐倉間は

行程三里に 過ぎず然しも尙ほ順川炭田は新倉を中心として賦存散所しあるを以て南線の岐倉通過に依り優に本炭田に對する北線と同様の作用を發現するを得るは地圖を繙かば何人も首肯し得る所也若し夫無煙炭の完全燃燒及び煉炭の工業其他一般熱作用の應用的用途確立し該保留炭區開放の曉は炭田平壤間は專用運炭鐵道無くんば到底圓滑なる輸送を見る能はざるは後述の如く平元鐵道は

內鮮滿連絡 に際する敷設路として最も重大なる機能を有し之が輸送に大半を注がざるべからざる運命にあるを以て豐富なる南線の物資輸送と相俟ち貨物線として鐵道經營面[illegible]大なるものあればなり、故に保留炭田の開放を前提として生れたる興業鐵道をも十分存立の餘地を與へ以て交通網の完成に資し本線の輸送力を補助する意味に於て又順川地方在住民の熱望を達成せしめ又當局が興業鐵道の

特許を與へ たる其の精神に適合せしむる上に於て南線の採用は大局的に剰下の打算上よりするも極めて重要なる位置にあるかは興業鐵道が殷山、新倉岐倉間の線路を出願し以て同線の發達的價値を增せしめざれば殆ど同鐵道の[illegible]を寧むる能はざらむとするに依つても十二分に想察するを得べきなり

何故の洪水か（五）

齋藤音作

◎第三に決定すべき重要問題は治山治水の二事業を併行するとして二者何れに重きを置くかと云ふ事である、治山を重くし治水を輕くすれば事業は行ひ易く經費は少額にて足り加之功績も萬遺漏なしといふ大利益あるも其の反面には十數年間の慘害を救ふ上に不備の弱點あるを免れぬ、之に反して治水を重く治山を輕くすれば今後數年間に於ける水災の輕減上には或は利益あるべきも經費は効果の割合に甚だしく增加するの損失あり、且其の施設は今回同樣大雨の爲に破壞さるゝなきやを保せられぬ、殷鑑は遠くない、彼の水害國を以て有名なりし山梨及び岐阜二縣の如き最初は治水工事を偏重するの主義を採つた爲に幾度か苦しい經驗を嘗め失敗に失敗を重ねたのである、即ち狂奔泣訴して巨額の國庫補助を引出し又縣力を賭し巨額の縣債を募集して山の如き築堤其他の大工事を斷行し其の都度今度こそはと祝し合ひしに拘らず狂瀾なる自然の威力は何の雜作もなく之れを破壞して以前に倍するの慘害を與へ其の都度短見無智なる人間の慾を笑ふ如くであつた、特に不思議なりしは工事の大なるに從ひ益其の慘害の度を加へると云ふ事實のあつたことである、斯て二縣の官民は幾度か『コレデモカ』『コレデモカ』との天の警に漸く多年の迷夢を醒まされ此處に始めて治山事業の忽せにすべからざるを覺り積極的に治山事業を併行するの方針に改め斯業を[illegible]治水工事も有効なるを得て漸く積年の慘害から免れ得るに至つたのである

◎治水工事の試驗には巨額の經費を要する、コンナ試驗は再び繰返すべきであるまい、山梨岐阜の二縣は其の治水策を舉ぶ爲に縣力を賭せんばかりの巨額の犧牲を拂ひ之に加ふるに幾百千の人命と云ふ大損害を蒙つたのである、吾人は二縣の如き高價の犧牲を拂ひ莫大なる大損失を蒙る處の恐を再び避けねばならぬ、慘害を蒙れる罹災者、慘狀を目睹せる同情者當局者は稍もすれば、眼前局所の問題に捕はれ易いものである、此の如きは人情の常なるべきも大いに考ふべきことゝ思ふ、吾等は今の時に當り冷靜に大觀し萬全を期する爲の最も賢明なる良策を樹立し、財政の許す限りに於て最も徹底的に且最も悔悟に徒勞なる失敗なき良施設を爲すべきであると思ふ、即ち治山治水の兩事業に對しては何れにも偏重偏輕を許さざるの方針を採り山林土木の兩關係者は互に偏狹なる主張を棄て、大局より至高至平なる意見を立つるとゝもに國地の財政の如きも最も有利に最も公平に施設するを目的として二者相倚り相扶け以て賢明なる目的の達成を期したい者である、今や此の問題は實に治水策の死活を左右すべき大問題である、當局有志共に再思三考されん事を切望する、今本問題を比較的に決定するに當り注意すべき事項を舉ぐれば左の通りである

一、治水事業には或る程度まで一時に大金を使ひ得るも治山事業には急激に大金を使ふことは不利であり又其必要もない

二、治水事業は狹び局部に濃厚なる効果を與ふるも治山に伸ばざれば往々其事業は失敗する不安あり治山事業は局部より觀れば薄い効果なるも綜合効力は意外に大なるのみならず事業の性質は頗る安固なものである

三、治水事業の多くは莫大なる土地を潰し大金を死藏するものなるが故事情にして許すならば成るべく根本事業に力を入れ一時的事業例へば五年後乃至十年後には過大なる又は無用となる大工事の如きは少しく之を見合すか若くは小規模にて我慢すべきである

四、[illegible]以上林業は運河として利用する堰堤又は水利發電用の溜池工事の如き場合を除けば其利益は治山防止の一方に過ぎざるも治山事業は土地を肥し氣候を調和し風致を添へ林利を興し國土の保安經濟上より多方面の福利を與へるものである

五、治水事業は通例國費又は地方費其他の大投資を必要とするも治山事業は法令の力、行政の手心等を活用すれば公費を投ずること割合に少額にて濟むものである

六、故に山林關係者は進んで積極的の大計畫を立て成るべく急速に治山治水の目的を遂ぐべく法令の力と行政の手心とを活用すべきは勿論なるも之が爲には國費及地方費の支出を要求することに苦心し土木關係者は治山事業の勵行を要求して治水事業の目的を達成し又主張することの必要と考へる（未完）

奉天より（七）

老禿生

▲同時に當り赫々黑龍江督軍孫烈臣氏北京に飛電して帝國を强うするの口吻を洩らすなどせず吾人其內容の當不當は問はず帝國としては十二分の注意を拂ふの要あるを覺らずんばあらず候帝國外交の妙訣は猶の眼の變幕敢何等確立不動の體あるなし此は決して誇るに足るべきものにあらず候速かに各方面に對する方針の確立を希望せざるを得ず特に眇くも對支對滿の方針丈は確立させたきものと存じ候

▲濡れぬ間こそ露をもいとへにて帝國の國是一度大陸策に觸れらば是が遂行には萬全を期するの覺悟を要するは吾人の蛇足を用ひずとも明瞭なる嵩滿蒙既得の權利利益を擁護し併せて其の居住民族の幸福利益の增進を計るは當然帝國の双肩に落ち來たる責任にて候此の重任を自覺し遂行を期せんとせば其の方途自ら鮮明なるべし此處に於てか對滿政策は確立せざるべからず惹いては對支政策一定せざるべからず惹いては對露政策となりて現はれ來るべし、東洋の盟主を以て任ずる帝國にして常に其政策方針を二三にするは唯に帝國の不利を招くのみならず直ちに東洋の不利を釀す所以にして又無しを探らるゝにあらずと存じ候、是れが爲に國民の自覺を要望せざるを得ずと存候

▲それはそれとして吉林省長徐氏の問題にて之有候、彼の進退は久しく問題とされたる處にして鮑督軍の晉京より彼にして留職せんか鮑氏は潔く督軍の印綬を解くべしとて滯京數日を費し遂に何等かの諒解を得て歸任したる者にて之有候而して徐氏又北京よりの歸途奉天に立寄り辭去せんとするや一般官海は何の爲の歸去ぞやとて嘲笑を以て送りたる程にて候ひき▲其當時又吉林省城の一部商務總會等は徐氏の人物を評論し政策を云爲して盛に排斥の氣勢を擧げ此の分ならば徐氏歸去するとも到底吉林には入り得まじきをまで想像せしめたる程にて候ひき然るに歸去後月余鮑督軍も亦歸去して共に其職に居りて何等不思議となさず恰も夕立ち一過の體を示し居候出の際張使の晉京となり又々徐省長は問題の人となり候

財界閑話

▲材料が下がり勞銀低落し石炭の如き之を高値に比すれは一噸五歩乃至二割の値下りを見た▲此時に當つて京電が瓦斯料金を二割五分も引上るのは不當である▲電氣や電車の料金改正は遞信局と鐵道部とで抑へてゐるが▲瓦斯の方は監督を警務局で受くるのみ料金は會社で勝手に變へらる▲瓦斯のやうな獨占事業を現在の警察制に委ねてゐるのは遺憾▲會社の横暴も[illegible]法の不備である▲會社の[illegible]年の電氣や電車の[illegible]は瓦斯の業績が面白くないと云ふ事を一の理由としてゐるやうだ▲その電車も電氣も値上の儘に保留して更に瓦斯料金を上ぐるのは怪しからぬ▲然もその瓦斯の供給の不屆きな事はどうである▲市中銀行の定期預金が減つて鮮銀の定期はドシ〳〵殖ゑるらしい▲と云つてる者がある然し中西鮮銀は一向そんな金はないと否認してる▲鮮殖兩行の預金增加は內地預金の流入だとの事▲七十四銀行の破綻から色々の噂は出るのらしいが朝鮮の銀行…少くも京城の既設銀行には▲七四のやうな不眞面目な經營をしてゐる所は絕對にない

水白粉の話

◇水白粉の特性――肌色の水白粉◇
◇水白粉の化粧――其使ひ方など◇

美顏化粧料本舖 桃谷順天館編輯部述

▽水白粉の特性

水白粉とは白粉を水で溶いたもの、と斯うお考へになつたら其れは大分お考へが違ひます。成程然ういふ水白粉も少くありませんが、其れは決して良い水白粉と申す事は出來ません。其れは唯煉白粉が薄くなつただけのものですから、それなら煉白粉を自分で溶き薄めて使ふ方が却つて安全であります。

水白粉といふものゝ特性は何處にあるかと申しますと、水白粉は液體であるが爲め、白粉としての作用の外に、[illegible]の爲めに良い美容料を混ぜ、又は白粉のノビやノリをよくする原料を混ぜたりして製へる事が煉白粉に於けるよりも比較的多く出來易いといふ點にあるのです。從つて水白粉と言ふからには、白粉を水で溶き薄めて瓶に詰めただけでは、眞の水白粉と申す事は出來ません。

▽煉白粉と水白粉

ですから良い水白粉となりますと、直接の化粧美といふ事に加へて、種々の美容成分を配合して、白粉としての作用と共に皮膚美、皮膚の保護といふやうな事にも、相當効果があるやうに造られてゐるものでありますから、斯う申すと、良い水白粉は全然煉白粉を立優り、煉白粉の必要は無いものだと早合點される方があるかも知れませんが其れは又間違ひです。水白粉の白さと煉白粉の白さとは大分程度が違ひますから、何か晴の場所に出るとか、儀式の席に臨む時とか、其の他種々の場合、煉白粉でなければならぬ事も甚だ多いもので、要は水白粉と煉白粉とは、何方が好いといふべきもので無く、其の使ひ方又其れを用ひる人、及び其の場合に依つて、何方が自分に適當するかを考へて用ふべきものであります。

▽水白粉の此頃

前にお話致しました所からお考へになりますれば、良い水白粉といふものが、化粧上甚便利であるかは直ぐにお分りになりませう。理想的の極く良い水白粉となりますと、一品で、二品又三品の化粧料の作用を併せ備へて居るのですから、餘程便利なものに違ひありませんが、これまでの所では日本には餘り良い水白粉が無かつたのと、お化粧といへば場合も顏だちも一切介意はず、只々白く塗り立てゝるものとばかり思つて居られるやうな方や、又は水白粉を十分に利用する事を御存知ない方々が多かつた爲め、此の便利な水白粉といふものが、煉白粉ほどに用ひられなかつた事は、化粧上甚だ遺憾と申さねばなりません。

けれども最近數年來、都會の婦人方は言ふ迄も無く、地方に於ても婦人方の考へが進歩せらるゝと共に、此の頃では盛に水白粉が使はれて來ましたのは、之れは當然過ぎる程の話であります。それで以下簡單に水白粉の使ひ方に就てお話致しませう。

▽平生の化粧

平生の化粧には概して水白粉が適當です。其の理由は、水白粉は煉白粉よりも比較的手數が要らず、時間が懸らず、勞なく附き、それに白さが煉白粉ほどでありませんから、化粧が際立つて派手な姿容にならず、平生の輕い氣分に似合しいからです。平生も煉白粉で無ければならないやうに思つて居られる方もありますが、これは其の人にも依りますが、概して平生は水白粉だけで宜しく、それで頼り無いやうに思召す方は、煉白粉を水白粉で溶いて附ければ其れで十分化粧美を發揮します。

▽急ぎの化粧

例へば電話が懸つて來て直ぐ出かける事になつたとか、約束の訪問時間が切迫して悠乎お化粧する暇が無くなつたといふやうな場合、其の他凡べて急いで化粧を要する場合には、水白粉を活用すべき時なのです。斯ういふ時には煉白粉ですと臆劫ですから水白粉に限ります。若し念を入れるとすれば、水白粉をすつと附けた上へ一寸粉白粉を刷き附ければ其れで澤山です。之れに要する時間は幾らでもありません。

▽化粧馴れぬ方

化粧馴れぬ方には、煉白粉ですと巧く附かないやうな方もあり、然うでなくても綺麗に附けるには割合に骨の折れるものですが、水白粉ですと概して巧く附き、そして割合に勞なく綺麗に附くものです。その理由は、水白粉には白粉の外に皮膚の爲めに好い美容成分が入つてゐるのと、液體である爲め萬遍なくよく行渡つてムラが無く附き易いからです。ですが斯ういふ方は多少の手數をかけても宜かつたなら一旦煉白粉を塗つて水白粉を刷毛で拭ひ落してから水白粉を使ふやうにすれば、殆ど如何なる方でも綺麗に附けられます。

▽化粧困難の方

これは化粧馴れないのとも違ひ、毎もお化粧はしながらも其の皮膚に巧く化粧が出來ず、お化粧の仕上に大變に骨が折れ其の割には綺麗でないといふやうな方です。斯ういふ方は大概は肌理が荒れてゐるとか、脂肪の分泌が大層多い方であるとか、色が黒いとか色艶が惡いとか、殆ど吹出物などがしてゐるとか、何か其處に特別の仔細があるもので、本當を言へば美容術家へ通つて美顏術や其の他顏の手入をして貰ひ、生地から直してかゝる必要があるのですが、其のお化粧困難の原因に種々あるだけ一概には言へませんが、概して斯ういふ方々の化粧には煉白粉より水白粉の方が樂に附き、そして似合しく綺麗に附くものですから、良い水白粉を使ひ始めてから從來の化粧困難を忘れて終ふ方も隨分多いものです。」

▽肌色のお化粧

以上は白い水白粉に就てのお話ですが、此の頃はまた肌色の化粧が大分流行つて參りました。肌色の化粧と申しましても、顏を全然肌の色と同じ樣な色合に化粧するのでは無く、白い事は相當白いのですけれども、其の白さの中に何處となく肌色を含ませた化粧であります。此の化粧の爲方は、クリームを塗いて置いて、其の上へ肌色の粉白粉を刷き附ける方もあり、又其れを刷き附けて行つて、純白の水白粉を使ふ代りに肌色の水白粉を使ふだけにして置く方も中々多くあります。

▽肌色の水白粉

此の肌色の水白粉といふものは、化粧法の進歩に伴つて、此の二三年此方急に盛に使はれ始めたものですが、中々重寶なものであります。肌色の水白粉は白い事は相當白く附きながらも其處に淡い肌色味が加はつてゐますので、色の白くない人などでも色の白い人がお化粧したのと同じやうに附き、また人に依つては殆どお化粧したのでは無くて地顏の色の白いやうに見えるのが普通です。それに肌色の水白粉ですと、汗や脂肪で化粧が剝げた場合などにも、水白粉に含んでゐる肌色の爲めに、白い白粉よりも化粧くづれが目に立たず、長く化粧美を保つといふ徳があるのです。

ですから肌色化粧を好まれる方は勿論、其の外お年のいつた方や色が白い方で無い方、それから白い白粉だと變に際立つて困るやうな方などの間に、肌色の水白粉が大分使はれる事に成りましたのは、化粧の進步上誠に當然な事であります。」

▽理想と實際

但し今までお話致しましたのは、白い水白粉にしても、肌色の水白粉にしても、極く理想的のもの、品質の本當に優れたものに就て申しましたので、品質の優れて好いものでなければ、兎ても前述べましたやうな特性も無く、從つてお話致しましたやうな便利なものであると申す事は出來ません。ですから[illegible]は、水白粉に就ては特に御自分でも注意し、經驗のある方にも尋ねて、よく〳〵品質の良いものを選ばなければ、折角水白粉を用ひながら、其の進步した効用を利用する事が出來ない事に成つて終ひます。よく〳〵御注意を要します。

▽更に歐米から

要するに理想的の極く良い水白粉とは、其の特性から言へば白粉の與へる美しさの上に、更に皮膚の美しさを養ひ、皮膚の營養になる効果の優れた美容劑を配合して製へた液體の白粉であります。そして使ひ方から言へば、平生の化粧、急ぎの時の化粧に適し、化粧馴れぬ方、白粉の附きにくき方の化粧に適し、また中年からの方にも、色の白くない顏の方にも適したやうに出來てゐるもので無ければなりません。併し之れは中々六かしい仕事です。事實に於て、從來水白粉は專ら歐米諸國から輸入されたものが日本で用ひられて居たのでした。」

▽理想的の水白粉

歐米諸國では早くから水白粉が發達して、婦人方は自由に水白粉の便益を利用して居られましたが、日本では其れが何うも思ふ樣に行きませんでした。化粧品專門の研究所の桃谷研究試驗所は此處に着目したのでした。そして專門の學者が研究を積ねて、遂に理想的水白粉を創製しましたのが、皆樣も御承知の白色美顏水です。桃谷研究試驗所では、次で白色美顏水の姉妹品肌色美顏水を創製しましたので、皆樣は白色美顏水と共に肌色美顏水の便益を十分利用する事が出來る事になつたのを非常に喜んで居られるのです。

▽其の用ひ方

先づよく顏を洗ひます。よく洗ふといつても、よく〳〵汚れてゐない限り、ごし〳〵擦るやうな事をしては不可せん。顏を洗ふには、皮膚の美と安全の爲純化粧石鹸の美顏石鹸か、又は佛蘭西式の洗粉「美顏洗粉」をお薦めし度く思ひます。

次に成るべくなら、白粉の下水及び垢ヌケして美しくなるやうな作用のある化粧水（化粧用美顏水など）か、又は白粉下及び皮膚美料として信用のできる化粧液「美顏ユーマー」の如きを附けるやうにすれば生地の若さを養ふのに非常な力となります。尤も白色美顏水にも肌色美顏水にも、優れた美容料や皮膚の營養劑が入つてゐますから、必ずしも外の美容料を用ひなければならない事はありません。

それから白色美顏水又は肌色美顏水を數滴手掌に受け、顏の地を輕く摩擦しながら附けるのです。誠に勞の無い此の爲方で品のよい美しい化粧が出來るのです。

▽顏直しに就て

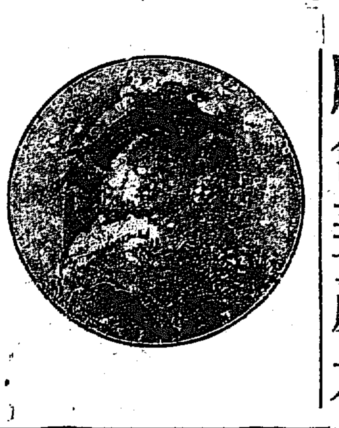
顏直しに粉白粉を刷き附ける事は極つた事のやうに成つてゐますが、此の顏直しを一層巧く保ちそして一層美しいやうにと思へば、前から小さな瓶を用意して其れへ水白粉を入れて携帶し、白粉が剝げたと思ふ處を中心にして水白粉を附け、其の上からパフで粉白粉をぐる〳〵と掃で廻すやうにして置きますと、長く化粧美を保ち、然う度々顏直しする必要がありません。

▽使ひ方注意一

水白粉は最初能く振つて使つても、何うしても上の方は淡く下の方は濃いものですから、之れを平均して使ふには、初めの瓶に上の方を半分移して中程から使ひ始め、濃くなるに從つて別の瓶に移して置いた淡いのを混ぜて使ふやうにすると使ひ工合の宜いものです。然しそれでも濃くなりましたら、美顏水か又は一旦沸して冷した水を加へても差支ありません。更に品質の良い透明の化粧液、例へば美顏水（化粧用）の如きを混ぜて使へば一層理想的です。

▽使ひ方注意二

また白色美顏水と肌色美顏水とは、普通の水白粉とは違ふ所がありますので、使ふ時の振蕩の工合に依つて多少シミルやうな事もありますが、其れは此の水白粉に含まれてゐる特殊の營養成分の作用ですから、決して御懸念には及びません。肌膚の[illegible]水白粉を常用し[illegible]地が整つて來た方には[illegible]る事はありません。[illegible]



燧安騷擾事件の公判

數百の群衆 前露帝の德を偲ぶ

哈爾賓の二週年祈禱祭　涙に搔き暮れつゝ禱る

十八日(日曜日)午前十一時から哈爾賓新市街ニコライスキー寺院に於て故ニコライ二世皇帝の二週忌祈禱祭が催され定刻前より同所廣場は亡き皇帝の德を偲ぶ舊露國人の老若男女美々しく裝して打ち集ひ附近は

軍裝せる 舊露國將校中の有志をもて嚴重に警戒し前月に於ける如き不祥事を未發に防ぐ可く細心の注意を怠らず支那警察も亦例の大袈裟な方法を以て多勢の武裝せる巡警を繰出し附近を物々しく警戒した定刻露國側ブレンコフ大將夫妻を初め各將軍同濟職員幹部連續々と來場し參集の人々は寺院の內外に溢れ滿ちた此時

金色輝く 塔の鐘は殷々と鳴り響いて祈禱の開始を告げやがてデイミトリ大僧正司會の下に嚴かなる祈禱式が開始された傍の合唱隊は悲し氣な輓歌を唄ひ續け塔上の鐘の音と之に和して二年前エカテリンブルグに悲慘なる最期を遂げられし不幸なる故皇帝及び其家族の靈と彷彿として來り受くるかの樣に思はれた參集の人々は皆胸を脫し幾度か胸に

十字架を 切り兩眼に涙を浮かべつゝ祈り祈つた群集中感極まつて聲を擧げて泣く者もあり一人の老婦人の如き悲しみの餘り卒倒した程であつた正午祈禱式は了つたが式後寺院前の廣場に於て追悼演說會催さる可く演壇設けられたが前回の事變に鑑みて支那官憲の注意あり急に中止さるゝ事となり群集は何事もなく隨時解散せり當日參列者

石阪少將 閣下の日本將校の姿を見たのは著しく露人の注目を惹き一般に好感情を與へた樣であつた斯くて何事か事變突發す可しと世人から期待された此日の催しも無事靜穩の裡に終了を告げた

夫の靈を弔ふべく

仁川からニコライスクへ　殉難者田中喜太郎の妻

去る十六日仁川西本願寺に於て尼港殉難者追悼法要を營みたる際菓子二百袋を持參し一般參拜者に分配方を依賴したる女あり其後同女は田中たか子(三)こて彼のパルチザンの毒手に殪れたる田中喜太郎氏の妻女なる事判明したるが同女は往訪の記者に對して涙ながらに語る

今から十三年前に主人こ一緒に尼港に行きまして妾は內職に

髮結を營 み夫れは尼港こ北海道を往來して二三の漁場の監督をして居りましたから少しは蓄財も出來ましたので不便な所で暮すよりもこ云ふので大正六年の九月浦鹽に移り夫婦同じ仕事をして居る內昨年の三月に仁川の兄の處に居る姉から病氣の知らせに依つて妾丈け仁川に參りました處が夫から其年の七月に

再び尼港 に行くから來いとの便りでありましたので釜山に行き旅券の手續をしましたが容易に下らず漸く今年の一月に下附になりました時には最早結氷で行けませず又も仁川に戻つて解氷を待ち五月頃行く積りでした處間もなく大虐殺の噂を新聞でも見人にも聞かされて驚きました旅券が早く下つてゐたら妾も夫こ

同じ運命 に遭つたのです最初は夫の死を信じ兼ねましたが浦鹽の知人から男の人は一人も生存者がないこ知らせがありましたので今更の如く死んだものこ斷念めてあけ暮供養をして居るところで御座います…尚妾は永く尼港に居て土地の露人も大概知つて居ますし露語にも不自由がありませんから姉が快よくなり次第尼港に行つて

屍骸は判 らぬまでも夫の慘死した日や場所や其時の模樣などを突き止めて見る積りです其上で葬儀も正式に營みたいこ思ひます(仁川)

自殺す

ボツタムにて　前獨皇子

獨逸前皇帝の末子ヨアヒムはボツタムに於いて自殺を遂げたりこ(伯林電報)

宇品丸船長告發さる

海港檢疫違反

浪速汽船會社所有船にて鈴木商店大連支店取扱の宇品丸(四千三百廿七噸)は因の島より十九日朝大連港に入港したるが目下大連海港檢疫所は虎疫豫防の爲め嚴重なる檢便を行ひ居るを同汽船々長篠田豐重は之を面倒臭しこ爲し一名の船員に命じて糞便せしめ之を分割し五十二名の船員の分なりこ爲し檢便を經たる處同一人の便なる事發覺し檢疫官臨船取調の結果右の趣き白狀に及びたるを以て更に一同の檢便を行ひ居れるが同船長は海港檢疫違反こして告發せられたり(大連)

馬賊志願の少年

手始に滿鐵沿線を荒す　お宮で晝寢中逮捕さる

平壤南門通一丁目菓子商芦田秀雄弟愛媛縣生芦田三郎(一九)こ云ふ不良青年は正業に就くを嫌ひ滿洲に渡り馬賊に僞らんこの志を起し六月上旬平壤を出奔し先づ大連市に入込み馬賊こ僞る手始めに各處に忍び入り竊取したる金品は遊蕩に費消し日本刀三振だけ腰に帶びて大連を出發し鐵道線路に沿ひ行く／＼馬賊の修業を重ねつゝ奧地に入り愈々本物の馬賊にならんこ勇み立ち萬家嶺驛にて同驛附屬助役の社宅に忍び入り衣類數點を竊取し又瓦房店にては同地…飲食店々頭より約三十圓の商品を竊取し熊岳城に出で同地の大神宮神殿の床下に這入り晝寢中を同地の警官に發見逮捕せられたるが之れから愈々強盜の修業を積む考へなりこ平氣で申立て居る由なるが猶多數の餘罪ある見込みにて取調中なりこ(大連)

電車と衝突

廿日午後零時三十分頃府內黄金町四丁目川番地阿久津字平妻かね(三八)は同町四丁目黄金館前停留所に於て幾明通行き電車百號こ衝突し左肋骨を打ち外二箇所の傷を負ひたれば直ちに最寄の醫院にて應急手當を加へたるが生命は覺束なしこ

健氣な少年

小兒を救んこして共に溺死

平安南道大同郡龍淵里香木里錫鼎の四男韓致德(一三)は去る十一日午前十時頃同郡大同江面船橋里張明珠(五)こ共に大同江畔に於て遊戲中張明珠が過つて江內に墜落したるより驚きて直ちに之を救はんこしサンプミばかり江中に飛入りたるが折柄の滿潮に二人共遂に溺死を遂げたり(平壤)

公設市場の白米賣出し

愈々二十二日から

一時營業を中止してゐた明治町の公設市場白米販賣部は愈々二十二日より今村伊三郎氏の經營に依つて販賣を開始することゝなつた

往藏三段歸る

京城明治町柔術道場養武館主磯野信天氏の高弟往藏耕氏は數年前上京して柔道修業中の處今回講道館三段に進級此程歸城したるに就ては同道場師範こして熱心子弟の教導に從事すべく指南時間は毎日午後七時より十一時迄なりこ

日本基督教會特別集會 日本基督教會にては鈴谷凌雲、植村正久兩氏の來城を機こし二十三日より二十五日迄三日間特別集會を催す由なるが二十五日(日曜)は午前十時より植村氏の講演、同午後八時より鈴谷氏の講演あり廿三四の兩日は何れも午後八時より右兩氏の講演あり

紹介

燒酎名懸賞發表 京城明治町朝日醸造株式會社にては曩て同社製造の燒酎名稱を懸賞募集中の處應募數六百九十種の多數に上り新聞記者及同社選拔立會の結果入選者を選定し更に嚴正なる抽籤に依り壹等賞名貳等賞二名參等賞名當籤し既に十八日本紙上に發表したるが選定したる六名稱以外優良なる名稱ありたるこ雖既に他會社にて登錄濟となり居り採用せざりしものあり尚發表の遲延したるは特許局に對し名稱の登記濟と否との調査に日子を要せし爲めなりこ

婦人手藝品展覽會

來る八月廿二日より五日間　一堂に妍を誇る『丹精の花』

本社は茲に見る處あり、家庭改造の一端として近く婦人手藝品展覽會を開かむこす。今や盛夏倦怠を覺ゆる時なりこ雖も、徒らに惰眠を貪るべき秋にあらず、帝國の國威を中外に宣揚せんこせば國を擧げて勤勉以て蓄積し國を富まさざる可からず、汗を流し儲けたる金は容易に之を散せず、蓄積して山を爲し、銀行資金豐富こなり、輸出超過し正貨の流入するは火を睹るより明かなるべし不景氣に懲り不自由を忍び、生計の困難より脫出せんこせば各人共に業を勵まざる可からず、婦人の內職も亦この意味に於て尊重すべし、勞働は神聖也、豈婦人こ雖も晏如たる可からず

出品歡迎 手藝に心得ある婦人は競つて出品あれ本社は展覽會を開き、賣却の任に當らむこす、レース可なり、靴下可なり、袋物可なり、造花可なり、繪畫可なり、あらゆる婦人の手藝を歡迎す

開期	自八月二十二日　至八月二十六日
會場	京城女子技藝學校
出品締切	八月十八日限り
出品心得	住所姓名價格を明記し本社に送られ度し

主催　京城日報社　每日申報社

緩衝機（投書歡迎）

鐵道當局へ 田舍旅人

列車が驛に着くとプラットホームをたれた驛にて驛名を呼び歩くがフト氣がついて下車しやうとして大慌てさわぐこともあり又下車が間に合はぬこともある若し驛して驛名を知らせる位ならば進んで次驛名の標札を列車中に掲示して貰いたいそうすれば不案內の人でも其標札を見て準備しゆる／＼下車することが出來ますあまり手數、費用はかゝらぬことであるから是非實行して貰いたい鐵道の關係當局の方に御願します

迷信を排せよ 革風生

迷信は何は現代社會の病根である根絶せればならぬ殊に迷信多き鮮人の前には甚だ拱物である然るに內地人にして身國家行政の機關なるに拘らず自家病人を治癒するの目的にて門戶に迷信的貼紙を爲せる者がある如斯は別に法規の禁制する所に非らざるも社會革風上決して看過すべき問題でない上詞以つて如何こす

義太夫の噂

Ａ文樂座で興行中であつた小糸一座の二枚目格小糸の肉付きの好いのでファンを熱狂させた某天狗、マサカ其の禿げた頭を緑しにする譯にも行かず、座長の小糸を頼んで役へ話しても貰ふかしら、料亭は何處がよからうさ七日目の晚、樓上に居合せた諸元僧の某氏から初香は當年廿六歳で好多思ひ込んで一晚通ひも通つたには好いた卒ひの間に可愛い兒まである仲こ聞いて明いた口が塞がらず『あゝ悲觀やア』モウ義太夫の稽古は斷然やめた』Ａ小糸一座の千秋樂の夜はねてから大正園の離座敷に陣取つた三人男、ビールを汲みながら一人が『小糸以下三人を何處かへ呼ばうか』こ云ふこ一人が『賛成』こ立上つた、するこ他一人が『タッテ君そうも午前二時だぜ』こ云はれて成程こ此相談が頭到お流れ、この一人はいろは會の美代入君だこの噂

關釜連絡船

	釜山發	
廿四日	朝、無	夕、新羅丸
廿五日	朝、高麗丸	夕、壹岐丸
廿六日	朝、無	夕、博愛丸

（朝 六、四〇　夕 八、三〇）

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 本日活動寫眞會社代理店 當る七月十六日ヨリ大興行 實寫『アフリカバリ族風俗』長尺 一喜劇『意外の功名』長尺 一同『新案廣告法』長尺 米國ルクタゴン會社大傑作＝世界の手柳王こ稱せらるゝハウデニ氏出演 連續大冒險劇 人間タンク 全十五篇三十一巻 第一回第一篇より五巻公開＝シベリアの地下鐵窖をすら易々こして脫出し彼の度膽を拔けるハウデニ氏主役こして出演し怪腕人間タンクこ拮抗して悽愴なる大活劇を演す、事件は悉く奇の絕頂を極め觀者の魂を奪す

黄金館 黄金町 電話一六三七 日活株式會社特約代理店 新派悲劇 小松島 全六巻 日活向島山本一派新撮影 ◎筑前琵琶彈奏＝生命までもこ捧げた美しい戀人小夜子は或男の許へ嫁がされて行つてから八年、八年振りにみてさしい男が小夜子に相會ふ事が出來たさ思ふこ恐ろしい魔の森が彼女の前に切り落された遂に彼女は尼院へ行つて永却かへらぬ人こなつた ◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館 國活株式會社特約代理店 △舊正喜劇 文福茶釜 全五巻 當る廿三日より國府彌特の天然色特別番組市川延十郎一派の舊劇を現す延十郎劇こして大々的好評を賜はるお待兼ねの文福茶釜は全百二十餘場にて仕組天龍上人こ文福茶釜の由來こして上場 米國聯合映畫會社特作 泰西大活劇 野天の男 全七巻 名優ダスチン、ファナム氏主演 重なる配役 スミス、ダスチン、ファナム氏、ヤムプルック、ジョンストン氏、ポリー、クレールデュプレ嬢、オチル、ハーシャル、マイヤル氏 △平野仙太郎、犬山武、葛木香一合同 新派現代悲劇 春風の曲 全五巻 平和な家庭樂園に遊ぶ美少年可憐な盲目の身に與へし夫人の犠牲さしての呪いに苦しむ夫人大佐は遂に離別さなりし森平夫人が良人に知れ行末は醫術を生命こする青年身の一家に起る大悲劇然るに熱心さ努力の結果の希望の光り輝くさ云ふ工夫の見る現代劇 日曜祭日一日十五日晝夜開館

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 當七月十六日より廿一日マデ六日間 實寫パテーニウス九十一號 米國三角社センチツト映畫 ニコ〳〵劇 アンブロースの幸福 全二巻 奇々怪々なる連續大活劇公開米國パラマウント映畫 有名なるアンナカサリン、グリーン式 連續探偵活劇 ナムバーワン 全十五篇 三十巻 四巻上場 日活京都派寫眞 目的の何の 新篇 時代劇 太閤記 全九巻

壽館 電話七八五 當る二十日よりだるま會一行 …

小栗判官 全八巻

錦 …

アゴはづし　笑ふ門に福來る　抱腹絕倒……滑稽奇談　內容がよくもこんなに珍に面白く奇拔に出來たチヤないかこ此本を讀んで大供でも小供でもお臍が茶を沸かし眼がだんぐりかへりアゴが外れぬ者はあるまい　東京小石川戶崎町十三 錦文堂

これからの胃腸には

各藥店に販賣す

作業事務服　一度御着用ニナッタ方ガ百人ガ百人トモ賞讃デ作業上頗ル具合ガ宜敷ト感心遊バス 和服洋服兼用八圓九圓五十錢 洋服專用カーキカバー九圓八十錢 ◎見本進呈 京城本町一丁目五十一番地 高野製作所 振替京城四六六〇番

二十三日ヨリ二十五日マデ　夏物殘品　帶地類

見切反物大賣出し

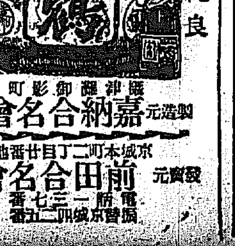
京城本町　ⓔまる三吳服店　電話一五七番　振替一六五番

月經 … 常盤藥院

森永ミルクキャラメル

精撰優良ナル種子販賣　京畿道水原　香山商店　振替京城七三四番　電話二六番

大日本優等清酒



品質純良　衞生無害

攝津御影町　製造元 嘉納合名會社

發賣元　京城本町二丁目廿番地　前田合名會社　電話一三七番　振替京城四二五番

整腸消化劑　ビオフェルミン

聲價一位　殺菌制腐　整腸消化　健康長壽　作用優秀

本劑は有力なる腸內制腐作用並に腸管內澱粉化作用を有する本邦嚆矢の糖化菌含有乳酸菌製劑にして、腸內腐敗、腸澱粉消化不良に因する疾患の治療に有効なり

(適應症)腸諸疾患、小兒腸疾患、赤痢、便秘、腸消化不良症、鼓腸、慢性腸炎、糖尿病、腸內生產毒素の吸收に因する皮膚病、神經衰弱、早老等

○文獻說明書郵呈○全國知名藥店に販賣す。

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店　電話本局二三〇四番、二八八六番　振替大阪二二五番、三二四番

氷屋に化けた大泥棒

し投宿せる明かり半月以上何等付けもせず昨く遊廓に流連して佐藤こは全くの僞名にて青森生れ住所不定の植栗堅作て…

富士山巓で海軍々樂

酒の上の喧嘩

…初の試みである(横須賀)

…る騷ぎに同洞廣通府民に擔ぎ込み應急手當を加へ漸く蘇生し…

氣象日報

氣壓は半島に高くそれより次第に…

天氣豫報

晴一時曇

探涼思ひく(二)
仙境釋王寺へ
溪流淙々、松籟颯々
萬斛の涼味肌に迫つて憂ひを知らず

野崎眞三

京元線で一番高い海拔二千七尺の高原抵劍拂浪より三防の幽峽を過ぎると釋王寺驛がある。京城から汽車で七八時間の行程、元山からは約一時間の北滸に當る。から北西一里十二町、雪峰山の山懷に朝鮮有數の古刹、雪峰山釋王寺が二十有餘の

殿堂伽藍 に朝鮮佛敎の址を遡してゐる。茲は單なる朝鮮宗敎史上の靈蹟だと云ふばかりでなく其風光頗る明媚で山高く谿は深く蜿蜒たる全山老松は鬱蒼として空を覆ひ水は淙々と湧出し溪流は淙々として流れ、時に閑古鳥森に徹して眞に塵氣を脱した幽地仙境である

春より秋 へかけては金山の新緑と紅葉と實に愛すべく其清爽、其涼味言語に絶してゐる、夏は安邊高山の谿流に鮎を釣るべく秋は雪峰山の松茸の鮮に冠たるの風味を誇る然も山下の藥水と稱する冷礦泉は二、二四ヤツへのラヂユウム、ヘマナチオンを含有し其効驗顯るしき爲め病弱者常に

藥水に親 しみ旅館は汲んで溫泉として旅客を慰むるなど恐らく朝鮮有數の避暑地遊

四間幅の 立派な路が田市の間を貫き幾つかの部落を過ぎ森鬱の中に灰白い大木山釋王寺の標石が眼につく附近から老松が道路を挾んで一面に生ひ茂つてゐる幾曲りか廻ると路は漸く流れと交叉し雪峰山の壯嚴な山容を指呼の間に仰ぐ程に近まると其處に十數戶の鮮人旅宿と鶴巢園甘泉亭の二旅館がある。

驛を下りると白い膝掛も洗い人力車が待つてゐる釋王寺下迄廿數丁を七十錢の車賃で疾驅する十三日の記者が釋王寺驛に着いたのが午後八時人力車に乘つて旅館まで走るとアカシヤ並木の半ばな

甘泉亭は 宋秉畯子爵の經營する處で大自然を其儘の庭園にして十棟に近い純日本建の建物が林間に散在しこの建物も新築の木香高く或は破風造に廊下を廻らした間數も三四あり溫突なども添たるなど其構造は中々に善美を盡してゐる鶴巢園は一私人の經營だけに甘泉亭の比では無いが間數六を有し

氣持よい 旅館である共に宿泊料は一夜二圓乃至二圓五十錢、甘泉亭は間貸をして一日二圓乃至四圓と云ふ相場、記者は甘泉亭に投宿し一風呂浴び「浴衣著に肩を輕くし途前の欄に倚れば涼風一過、麥酒を命じて「醉へ」ば呼べば爽快限りなし。四隣寂として聲なく颯々たる松韻と淙々たる溪流のみ迫る、間もなく少婢の捧ぐる

夕餉の膳 は山海の珍味はなくも滋養掬すべく野趣賞すべく珍らしくも快よい沖積と前時代の光も快よい旅愁の夢を結ぶ

遂安の騷擾事件
七十一名に對する公判
謎の公訴不受理問題
傍聽席は至つて淋しい

黃海道遂安の騷擾事件被告安鳳河外七十一名に對する公判は豫定の通り廿二日午前九時より貞洞鐵道部階下特別法廷で開廷せられた。天道敎主孫秉熙以下の大公判も遂に第七日で許憲辯護士より公訴不受理の申立が出で其日限り打切られ不日判決決定がある事になつたが本日の

遂安の 騷擾事件も前件同樣高等法院の豫審決定書主文に管轄裁判所を指定して事件送致の明記がないので或は前件同樣公訴不受理問題を惹起するか否か面白い問題である。然も本件には辯護人が無いので裁判長の職權調査で公訴不受理問題が扱はれることなれば裁判長は何故に

公訴を 受理した當時前に受理不受理を決定しなかつたかの謎がある今日まで徒らに日を費したかが謎とも思へる、廿二日は警戒の手もズツト緩く傍聽者は被告の近親らしい十數名に過ぎず至つて寂しかつた午前六時半頃より被告等は西大門監獄より自動車にて送られ午前八時には病氣中の二名を除くの外六十九名の被告が被告席に列を正して腰掛に腰を下して

開廷を 待つた立川部長を先頭に境檢事大峯堀內陪席判事登廳し午前九時開廷、立川部長大峯堀內陪席判事境檢事藤井通譯久田書記法段に著く、

閉廷
午前十時半
公訴不受理問題は追而決定

被告安鳳河より逐次被告等の住所氏名年齡職業住所本籍に就いて訊問あり同十時十五分訊問一渡り終了するや裁判長は被告一同を起立せしめ本日病氣の爲出席せざる二名を本件と區別して公判を

開廷する 旨を宣するや境檢事は立つて徐に口を開いて大正九年三月廿二日附の京城地方法院大正八年特別豫審第六七〇號に基き被告等の罪狀を簡單明瞭に陳述し『……以上の事實に就いて御審判を願ひます』と結んだ。立川裁判長は『本件審理に先ち裁判所は當公訴を受理すべきや否やに就いて辯理す』と宣し

裁判長 被告一同に公訴不受理の意見を申し出でしむれば被告席に何か私語を聞いたものゝ漸がて被告李永吉は『法律上の問題は私達には分りませんからよろしく願ひます』と陳述し受理に付き裁判長は「受理不受理に就いては追て期日を定めて決定し本日の公判は此で閉廷することゝせられ次いで保安法違反事件被告朴敬得に對し

前同樣 の審理あり全く閉廷せるは午前十時卅分

廿三日は 安城の騷擾事件公判開廷

特別法廷の大公判廿三日は安城の騷擾事件被告朴敬得外百廿六名に對する公判がある筈で出廷辯護人は三浦木尾加古金雨英申宇永元氏なりと

尼港虐殺事件前吾軍の手に依て

捕縛せるパルチザン軍の俘虜

夜間魚雷戰
演習中の椿事
扶桑に魚雷命中し
大破損を生ず

聯合艦隊の第一艦隊扶桑は同艦右舷と共に豐後別府より伊豫灘に出動し第一水雷戰隊驅逐隊の標的となり夜間魚雷戰鬪發射演習中二十日午前一時驅逐艦十六隻が一齊射擊を爲したる際第二十二驅逐隊桂より發射したる水雷扶桑艦の中舷推進機に命中大破損を生じ同艦は直ちに吳に入港したるが幸ひに負傷者等なし(吳電報)

元巡査の自殺未遂
國貞の名刀で
咽喉部を突く

愛媛縣越智郡西條町大字明屋敷三百九十一番地士族給吉長男伊藤有造は昨年九月愛媛縣より總督府巡査を拜命出向を命ぜられ平安北道義州警察署詰となり勤務中精神に異狀を來したる爲本月九日事務の都合により退職を命ぜられ

歸國の途 龍山步兵第七十九聯隊第三大隊本部に實弟篤雄が二等計手として勤務せるに面會せんとし廿一日午前六時四十分著列車にて來城龍山漢江通十三番地下宿屋大福屋方に投宿中二十二日午前六時頃三階二疊の間に於て氷の如き國貞の名刀二尺八寸を以て咽喉部四ヶ所を切り

自殺を遂 げんとしたるも手許狂ひて死に切れず苦悶せるを大福家主人に發見され原警部臨監せ付け應急手當を加へたるが生命には別條なかるべく龍山署にては取調べの上身柄を實弟伊藤計手に渡し伊藤計手は其儘實兄を原醫院に入院せしめ目下加療中

全州の大洪水
家屋の流失全潰浸水
二千數百戶に及び
溺死者五十名の見込

十九日朝來の降雨は二十日午前四時半頃には實に三百五十粍に當り六石の雨量を示し全州川增水一丈五尺に達し奔流の爲め流失橋梁三箇所流失家屋六十四戶全潰家屋七百三戶半潰四十三戶浸水家屋千五百戶溺死約五十名の見込にて通信機關一切杜絶となり消防組、官、守備隊出動救護に努めたり尙全州裡里間輕鐵線橋壞落し鐵道橋も亦壞落し全州群山間道路橋梁數箇所破壞し人馬の通行不可能となり周圍の交通全く杜絶せり電氣會社全州裡里間の電柱殆んど倒れ裡里への送電不可能にて損失多大なり全州面學校組合にては三十圓の義捐金を募り罹災民一千六百人の救濟に當る宵商部物資著杜絶の狀態なり(全州特電)

山の手は水攻め
朝鮮ホテルも上つたり
水道當局辯明して曰く
濫用盜用が多くて困る

夏も冬も斷水又は水不足で苦しめられる京城水道は其根本的施設に於て貧弱極まるものである。最も同一源地から京城に送水さるる量は一日僅に四十五萬立方尺に過ぎない水道當局では十萬の人口に給水してゐると云ふが事實京城

廿萬府民 全部が水道の水を飮んでゐる現狀であるから水不足は當然である三日晴天が續くと直制限給水を始めかも米倉町旭町一帶の山の手は水が出なくなる始末なので府民の迷惑は一通ではない下町方面でも朝鮮ホテルなぞは建物の高所にタンクを設け其のタンクから各室に給水する仕組になつて居るが水道の壓力が足らぬ爲め時々タンクまで水が來ず從つて旅客一同から問題にされる事が屢々あるので

當分休業 するより外はないと云つて居る當局は果して何時水道の擴張を實行するのであらうか。道の秋田水道課長は語る『何しろ御承知の通り給水能力が貧弱なので常事者の我々は水の濫用盜用等を如何に取締つても追付きません個山では十萬の人が水道の水を飮んでゐる事になつてゐますが實は卅萬市民が飮んでゐるのです鮮人町方面では實に巧妙な方法で盜水をやつてゐて隨分取締つては居るのですが充分には行き兼ねてゐます

專用栓は 家の內なり共用栓の取締は樂ですが非常に取締困難です然し我々としては益々取締を嚴重にして行く方針で過般來警察方面とも連絡を執る事にしました。高地に水が出ないのは實際困つたのですソレは幹線から分岐してゐる高地に達しない前に汲み取られてしまふので高地に屆かないのですが臨時給水法で是等の區域に住む人々には附近から汲んで貰つてゐますが水道の

給水系統 から云つて幹線の一部を止めて高地へのみ給水する事も困難です然しそれも連日水が出ないと云ふ場合には何とか方法を講ずる決心です水道課としては總に本府に水道擴張を申請しました其計劃は今日の倍量の水を給する設備に擴大するもので其設備費が安く見て約二百八十萬圓です然し本府も土木部では昨年來

各種試驗 等を實行し土木部の鈴木技師が主任となつて水道擴張計劃を進めてゐるらしいので近い將來に此水道問題も適當に解決せられる事と信じてゐます

大連西公園にて
學生の殺傷事件
一名即死一名重傷
加害者は何れも不良青年

大連西公園にて開催中なる滿洲日々新聞主催の電氣博覽會場にて廿日午後九時頃學生の

殺傷事件 あり被害者は大連商業學校生徒兒玉町十一號西川四郎二男西川彪(一八)及び同校生徒西公園町阪田安治(一八)加害者は廣島市平塚町元廣島縣立職工學校生徒當時若狹町九河井方止宿渡邊兼吉(一八)及び廣島市國泰寺町元廣島高梁中學校生徒荒木清一(一七)にして

被害者は 當日午後八時頃より打連れ電氣博覽會見物中加害者等に行き逢ひ彼等が學帽を被りながら袴をも穿たず放縱し無き風を爲し居るを嘲りたるより口論し渡邊は所持の短刀にて西川の右胸を刺し即死せしめ尙阪田の左胸を刺し重傷を負はしめ逃走せるが荒木は

其場にて 逮捕せられ渡邊は二十一日午前二時頃前記宿舍に潜伏せるを發見逮捕せられたり、加害者兩名は本年六月廿九日不良の行爲あり各學校を退學處分せられ七月四日哈爾賓丸にて相伴ひて來連し前記各知人方に寄宿し爲す事も無く暮し居たる不良青年なり重傷を負へる阪田は多分生命取止め得可しと(大連特電)

徐は懲役四年
顏を掩うて泣く
傍聽席の女子大學生

徐相漢、今村郁郎、植村金作三名の爆發物取締規則違反事件は廿日午前十時東京地方裁判所にて徐相漢に懲役四箇年、今村郁郎、植村金作は各罰金二十圓宛に處する旨判決言渡しありたり當日傍聽に來れる女子大學生李英花外三名の女學生は判決の言渡しあるや頻りに顏にハンケチを當て泣き居たり又徐相漢は傍聽人に對し『余は控訴する故心配せざれ』と語れり(東京特電[illegible]延著)

愚痴だら〳〵の旅客
立往生した三百名の入城
京釜線は今日から開通

過般の豪雨は鐵道線路に對し多大の損害を蒙らしめたり大邱新間は二十二日朝復舊の見込みなるも倭館若木間四哩四分間の築堤十二ヶ所流失したる爲め鐵工部に努力しつゝあるも二十一日中には開通の運びに至らず釜山行は徒歩連絡を取るか倭館にありて開通を待つより他に路無く何れも旅客は困憊し居れり二十三日は朝より開通の見込みなり又新洞に於て立往生の第一列車旅客三百餘名は徒歩接續にて二十二日午前三時[illegible]て來城し何れも大弱りに愚痴だら〳〵なるも哀れなり馬山線は進永楡林亭間線路大破し目下の處開通の見込みなり又湖南線は新泰仁金堤間は二十三日大田發一番列車より開通又金堤井邑間は二十四日大田發一番列車より開通せしむべく目下復舊工事を急ぎ居れりと

瓦斯は一兩日中に
完全に供給

水害以來京城の瓦斯供給が一時中止されて後瓦斯供給時間制限を勵行ふてゐたが十九日來平常に復したとは云へ尙各方面に於て瓦斯供給の不完全を鳴らす向がある右に就いて京瓦の語る所に據れば水害當時瓦斯製造の原動機關たる炊竈冷詰り依つて復舊方法に苦心の結果漸く供給制限を以て市民の不便を補ひつゝあつたが今尙完全なる修理工事成らず一兩日中は萬遺なく完全に瓦斯供給を行ふ事は出來得まいと云つてゐる

無能呼はりに
眼覺めた愛國婦人會
先內部の改造から
外部に活動する段取

百七萬の會員を有し世間から種々の非難を放たれ無能呼ばはりされてゐる例の愛國婦人會も永らく眠つて居た過般の總會では役員の任期滿了を期し先づ內部の

改造を 行つた上で創立に努めた奥村女史が苦心して宣傳に努めた當時に立ち歸り社會的に大活動を開始する事になつたと云ふ從つて近く幹部に多少の異動を見るは明だが一方部意を漏らして居る濱尾會長の後釜に就ては皇后宮大夫大森男夫人との呼び聲は高いがまだ決定を見るには至らずと同會幹部の一人は語る『社會問題の八釜しい今日日本は

巨萬の 金を擁して眠つてゐると世間から非難されるが會員は奥村女史が『半襟を儉約して』の標語から絶對に出すに從來の一圓で年收四十萬圓位それに定期救護三萬の軍人遺族丈でも一軒當り十圓として卅萬も要るから臨時費等は迚も社會に出せぬ故に世間の期待に副ふ爲めには何うしても會員の大募集をして活動資金を得ねばならぬので

此改革 を行ふ事となつた五十五支部で三千名宛都合十六萬の新會員を募り緊急な社會的事業の救濟から著手する考へで將來赤十字の七百萬圓に迄漕ぎ付けたい希望である此際會員優遇法の功勞者表彰も迅速にする計畫で既に下谷池之端玉寶堂に會員章十餘萬と一等優遇章數千外に多數の準備をさして愈々眞劍に活躍準備を整へてゐる』

布施氏無事乎
大阪每日新聞より當地同通信部に宛てた電報によると布施特派員せし[illegible]

藤岡博士講演會

東京帝國大學敎授文學博士藤岡勝二氏は、言語學界の泰斗にして、常に思想問題の研究に沒頭し、各地の論壇にその蘊蓄を披瀝せらる、聽く者その該博なる識見と憂國の熱誠に感激せざる者無しといふ、適々南山本願寺信友會の納涼大傳道會の講師として來城せらるゝを機とし、請うて一場の講演會を開き、研究會員及本紙愛讀者と共に之を聽かんとす。

日時　廿六日午後四時、場所　長谷川町公會堂、演題　未定

主催　朝鮮敎育研究會　京城日報社

通信機關復舊
京釜間電話は修理中

各地洪水の爲め朝鮮に於ける通信機關の故障頻出し一般に受くる不便甚大なるものありしが昨今各地に之れが修理工事を急ぎたるを以て京釜線の電話を除く外京城を基點として東京、釜山、奉天線の電信は二十二日午前五時十分限修工事竣り復舊するに至れりと云ふ

藝妓の無錢遊興
新町彌生兩遊廓で豪遊
品子龍山署に拘引さる

京城旭町一丁目置屋岩田せき方抱へ藝妓品子事京鶴こと(二七)は嘗て酒亂の聞こえ高く狂亂かしくにさへ比べられ居れるが先頃千歳抱へ藝妓小よし事島田あい(二)白水抱へ藝妓小千代事宮房ふく(二)外三名と共に沖の家より呼ばれ客より十二時迄の線香をつけられたるを幸ひに

二十五圓 の小遣ひを貰ひ自動車を新町に走らせ清月に登樓し娼妓總揚にして大散財を試み現金十圓を借り受けたる後再び龍山彌生町遊廓錦樓に登樓し、同じく娼妓を總揚になし午前四時迄飲めや唄への大騷ぎを爲しいざ勘定となるに及んで八十餘圓を支拂ひ得ず巧に其場をつくろひ一先づ歸宅したるが其後錦樓より再三催促に行くも

言を左右 に托して支拂はざるのみか各所に借金多き爲め首も廻らぬ羽目に落入り仁川に鞍替して姿を晦まさんとしたるも不景氣の處へ酒亂の聞え高き爲め纏まらず四苦八苦の處を龍山署の刑事に探知され廿一日無錢遊興として拘引取調中なるが何をくよ〳〵川端柳水の辭れをぐつと横目に睨んで『酒の上の出來事なら仕方がないぢやないの』と氣焰虹の如しと

夏殘品すてて賣物

安値の正札をさらに二割より四割引最低七圓より上等十二圓まで

◎地方よりの御注文は男女年齡御申越し下され候はゞ

◎種々適當の柄柄撰み御送り申上べく候間御用命願上候

京城 [illegible]

大演習を前に
原侍從西下

既報の如く本年の秋期特別大演習は十一月上旬大分縣下を中心として大元帥陛下御統監の下に行はせらるゝに就き原侍從武官は二十一日東京驛發汽車にて西下し途中名古屋離宮、武庫離宮並に廣島に於ける御宿泊所を檢分し更に大本營所在地たるべき大分縣下中津町に出張し當局と共に大本營並に御野立所等の檢分を爲し八月上旬歸京の由(東京電報)

兼二浦の虎
疫終熄か
應援隊引揚

本月初旬突如兼二浦に虎疫發生するや黃海道警三部にては[illegible]各秋の轍を踏まん事を警[illegible]ちに道內各地より計四十八名の警官を赴援せしめたるが[illegible]にも官民協力防疫に努めたる[illegible]來、僅に十名の患者を出した[illegible]のみにて出さず、昨今にては全く終熄せしものと認むべき狀態なるより、應援警官隊の中[illegible]名金川十一名遂安二名計廿三名を去る二十日廿一日の兩日中に引揚げ各所屬本署に向け歸任せしめたり(兼二浦)

仁川の合併
大相撲

仁川の初日は數日來の陰鬱な天候も晴れて櫓太鼓の勇ましい響は好角家の朝夢を破り朝稽古見物の客足も非常なもので正午過から各會社其他の團體見物も多く特に仁川美形連の總見は一層景氣を加へ大入滿員の盛況であつた

一日目取組
(宮城山)上州山　(瀬戸川)[illegible]
(國)三杉磯　大島　(梅)阿久[illegible]
(平)小牛田　射水川
(館)能代潟　大蛇山
大刀光　鞍ヶ嶽

運動界
野球試合
開城の高麗野球團會員廿名は廿二日朝開城を出發し入城午後貞洞培材學堂校庭にて天然青年團と對抗野球試合を擧行せり

演藝
▲黃金館 二十二日より新派悲劇『[illegible]』全五卷▲[illegible]『天の男』全七卷▲[illegible] 全五卷

各地最高溫度
京城　八十七度　(廿二日午後二時本社測候所)

鳥致院		八十五度
大田	晴	八十八度
元山	雨	八十四度七
安東縣	晴	七十六度
奉天	晴	八十五度三
大連	晴	八十六度
仁川(廿二日)		八十三度

半額割引券

京城日報愛讀者に限り本紙切拔御持參の方には左の通り割引す

探偵劇『人間タンク』

一等 階上 二十五錢　二等 階下 十五錢　(通用期間 廿日より 日間)

大正館

[illegible]川郡[illegible]六月[illegible]日より宿帳に山形縣米澤市[illegible]と記し[illegible]に接したれば[illegible]本年二月廿三日東京市の[illegible]三圓[illegible]に宿泊中[illegible]

虚報と流布
[illegible]にて[illegible]を[illegible]るとは何[illegible]見込なりとの事あり(平壤)

山岳演奏研究
[illegible]十八日早朝樂器を携へて山上に登り露營の上一週間滯在研究す[illegible]貞圭(二三)と共に自宅に於て酩酊し[illegible]喧嘩を初め[illegible]毆打し其場に氣絶せしめた

[illegible]京城に到着したとの電報があつたが念の爲調査を乞ふと

[illegible]上昇せしを以て晴天の處多かりしが全州及醴岩浦には十餘粍の降雨ありたり明日は概ね晴天にて一時曇天となるべし

		攝氏	華氏
二十二日	正午	二九、五	八五、一
前日	最高	三〇、三	八六、五

全鮮上半貿易

二億五千百六萬七千餘圓

朝鮮に於ける稅關所在地は十四箇所（國境稅關は全體を一箇所として）の本年上半期貿易額は輸移出一億五百九十六萬六千六百三十九圓輸移入一億四千五百十萬四百九十七圓合計二億五千百六萬七千百三十六圓なるが前年の同期に比し

總額 に於て二千七百六十一萬七千五百四十九圓即ち一割二分强の增加を示せり而して其の貿易趨勢は外港各々其の事情を異にし前年同期に比し或は增加し或は減退せる所あり其の增加せるものに於ても增加率は大正七年と八年との增加率に比し稍ね低率なり是れ主として內地財界反動の影響に基く貿易の不振に因由するや勿論なり今本年上半期に於ける出入貿易額合計の順位を見るに七千六百餘萬圓の釜山港を第一とし朝鮮全貿易額の三割强を占め仁川の四千八百九十萬圓を〔全貿易額の一割九分〕之に次ぎ新義州の二千三百四十萬圓〔全額の九分强〕鎭南浦の一千六百八十萬圓〔同六分强〕群山の一千四百七十萬圓〔同五分七厘〕を主なるものとし

其他 木浦、元山、淸津、馬山、及び鴨綠江陸接國境地方城津の順位にして吾が新義州港が昨年同期第六位にありしもの一躍第三位を占め鎭南浦、群山、元山等を壓倒せるは寔に異數とすべく當港の前途頗る有望なりと云ふべし（右の外京城、平壤、大邱等主要都市に於ける通關貿易あるも之を除く）次に前年同期との比較を見るに前年同期に比し增加率の最も高きは吾が新義州にして十三割五分强を占め各港增減の限界線（前年前半期貿易額）を僅に出入せる間に介在して異彩を放ちたり之に亞ぐは國境地方の四割六分にして其他は僅に二割乃至一分の增加若しくは減退を示せり前年同期に比し增加せる箇所は新義州港を第一とし釜山、仁川、元山、鎭南浦、群山、木浦なりとす淸津、馬山及び鴨綠陸接國境地方城津の各港にして減退せるは（主要都市に於ける通關貿易を除く）

斯く の如く各港が其の增加率の低率若くは寧ろ減退を示せるは港により諸種の事情伏在すべきも主として內地財界反動の影響によるものにして右各港の貿易が對內地貿易關係を有するに由するものなり單り吾が新義州港は內地關係は僅少に當港貿易額の一割內外に過ぎざるに反し大部分は對支那貿易關係にして當港の增長が支那側經濟貿易狀態の如何により左右せらるゝ事多きに由るものとす上述の如く當港が兩除各港と其貿易關係が自ら異る處あるは最も注目すべき事にして當港の貿易は一般財界の變動以外銀相場の變動より左右せらるゝ事尠からず即ち銀價騰貴の際は輸出貿易增加し價格低落の際は輸移入貿易增加するを例とせり當港貿易の趨勢右の如し從來朝鮮の裏門たる新義州は近く西方の表門として其權威を一般に認識さるゝの日蓋し遠からざるべし（新義州）

營林廠の流筏

鴨綠江上流に停滯中なりし營林廠所屬の筏は過日の豪雨に依り昨今續々北下洞貯木場に到着しつゝあるが一昨日迄に到着せるもの約八千尺締に達したりといふ目下同廠所屬の筏にして流下途中に淀み居れるもの尙一萬二千尺締ある由此の外流下中の私有筏約三千尺締ありといふも未だ到着せずと（安東縣）

建築工事豫想

今回の臨時議會に於て豫算通過を見るに於ては新義州にては新義州公立商業專修學校の校舍建築に着手せらるべし同校舍は大正九年度に於て全部竣工せしむる豫定にして其の建築費は約五萬圓なるべし尙は獨立步兵大隊も現在の假駐屯より新義州に移轉する由なれば大隊本部及び一個中隊以上の兵舍建築に着手せらるべしと（新義州）

電話增設計畫

本年の臨時議會にて豫算通過するに於ては新義州郵便局は新に約五十個の電話を增設すべく目下現在の電話數は二百三十一個なるが電話增設を見越して加入の交換臺一臺を增設すべく目下夫れ〳〵手配り中なりと（新義州）

朝鮮對大連の輸出入品

六月中大連港より朝鮮に對する輸出入の主なるものは朝鮮よりの輸入品に於て原色粗布三百疋白布一千四百八十疋粗斜紋布一千七百五十疋黃甘四百二十五擔紙卷煙草五千六百八十捆乾魚鹹魚十五屢藥材百四十八捆白米三千六百八十一擔醬油百五十八擔朝鮮への輸出品は豆粕千三百八十擔小豆四百五十四擔高粱十二萬六百七十六擔玉蜀黍一千八百十六擔包米六萬四千六百十五擔石炭百九十噸豆油百十一擔酒四百擔芝麻二百二十六擔なり（大連）

平北點呼日割

平安北道各地に於ける本年度簡閱點呼日割及び點呼所屬域左の如く決定せりと（新義州）

▲九月一日 江界郡一圓（人員十五）江界普通學校（執行官步兵少佐岡部政雄）▲同日 慈城郡一圓（人員二十七）中江鎭守備隊にて（執行官）步兵大尉小山良作▲九月九日 定州郡（人員四十一）定州普通學校にて（執行官）步兵中佐堀島久治▲九月十日 宣川郡（人員十三）宣川公立學校にて（執行官）服島中佐▲九月十一日 義州郡の內水鎭、枇峴、義州、古城、古館、州內の各面（人員卅四）義州小學校にて（執行官）服島中佐▲九月十二日 新義州府一圓及義州郡の內光城、古津、威遠、批峴、月華、玉化の六面（人員百九十八）新義州小學校にて（執行官）服島中佐

鎭海漁撈會社

漸く成立に決定

鎭海の市民反對の爲め立消ねの姿となりし資本金十萬圓の鎭海漁撈會社は其後双方の諒解を得て資金を五萬圓に減少し設立することに決定し此程有志會合して其手續きの進行中なりと云ふ（馬山）

全北挿秧面積

十六萬餘町步

全羅北道廳に於ける七月十日現在の調査に依れば本道挿秧面積步合は水田の全面積に對し九割七分七厘にして植付面積十六萬二千八百五十五町一反なりと（群山）

大田郡農會の無責任

市民は糞尿の處分を奈何するか

大田に於ける糞尿は大田及び附近に農民の組織せる興農會をして之れが汲み取をなさしめ來りたるが年々春季或は秋季の蔬菜時期を除くの外は汲み取怠慢にして殊に近頃の如き雨期及び夏時衛生を必要とする際に於て糞尿は益々溢れん狀態なるより汲み取を迫れば收支償はずと言下に應ぜず市民の困難一方ならず百出する有樣にて之れを面經營に移さんとの議あるも今日の面經濟上其經費支出に就き特別の財源を他に求め其筋の許可を受け然して之れに着手せざるべからざるより相當の日子を要するを以て從來の關係上興農會は充分之が迄に行き屆かざるも市民の需へ得らるゝ範圍に之が汲取をなすは興農會の責務にあらずやと市民は憤慨し居れり（大田）

大連の水害

損害十餘萬圓

大連は十五日夜より豪雨あり十八日に至りて未だ全く降り止まず殊に十六日午前七時より十七日午前六時に至る大豪雨は明治卅七年大連觀測所開設以來の新記錄にて一坪當り四石八斗の雨量に其前後も相當の豪雨なるを以て四日間を通じ七石以上の降雨ありたる爲市中到る處被害少からず特に路面の損傷甚だしく父埠頭野積場は東西共に一時の浸水にて一時は水深四尺餘に及び大豆約百二十車に浸水し損害少からず約十九、二十、廿一日迄倉庫浸水の爲豆粕及び雜品の被害等合して十餘萬圓の損害に上るべし沙河口方面は排水路不完全の爲浸水家屋數六百餘戶に及び支那人の家屋の流失十餘戶溺死者四名あり市中にも日本家屋一戶倒壞し第一小學校生徒安藤わみ（こ）は通學の途中下水溝に陷り溺死し屍體不明となれり其の他市中に殆ど雨漏せざる家なき有樣なりしが星ヶ浦老虎灘並に他は浸水の爲交通杜絶し鹽田其の他の被害も少からず（大連）

椎尾博士講演

椎尾辨匡師は七月二十日大田通過大邱に向はんとしたるも汽車不通の爲め大田に下車滯泊したるより同夜午後八時より本町大師寺に於て一場の講演をなしたるが折柄の降雨に不拘聽衆堂に溢ち非常の盛會なりき（大田）

大田の出水

三尺以上の增水

大田地方は七月十九日より引き續き降雨あり河川は三尺以上の出水にて若し此儘降り續かば浸水せずやと憂慮しつゝあり（大田）

養父を滅多斬り

終に殺害す

平安南道孟山郡吾仁面館中里二百九十一番地農李基初（三三）は去る十日午後六時頃その義父に當る鄭雲龍（五〇）を自宅附近に於て殺害したり今その顚末を聞くに加害者李基初は去る大正五年被害者の長女鄭確質の入婿となり夫婦仲も睦まじく暮らす內大正六年三月頃より癩瘋に罹り醫藥療養せるも一向全治の模樣なく近來益々病勢猛烈に發病して聚落にさへ差支ふるの狀態なるより養父も遂に愛想を盡かし李基初を離緣して他の養子を迎へんと李基初の妻と談合し居たるを聞知し加害者李基初は大いに憤り家內中風波の絕ゆ間なかりしが去十日も亦家內に不和を起し李基初は其儘農作に出でたるも憤怒止み難く遂に

意を決し て午後自宅に歸宅するや折柄在宅なりし養父の背後より鎌を以て右肩先に切り付けたり驚く父はキャツと叫びてその儘戶外に逃れたるも犯人に追はれ半町の爲に自宅より約十町を離れた路上に於て捕へられ滅多切り付けられて十數個所の重傷を負ひ遂に絕命したり急報に接し所管孟山警察署在巡査駐在所は犯人逮捕に向ひたるが加害者李基初は犯行の後何處ともなく逃走せしが同夜に至り警官に取押へられ目下取調中なり（平壤）

附近の河

長春に炭疽病

長春の驛附屬地の邦人牧場に炭疽病發生し十九日より二十日にかけ二頭斃死せり目下各係員人夫を督し防疫に努め居れり（長春特電）

安東の相撲

三十日より二日間

目下滿洲巡業中の東京大阪合併大相撲の安東興行は來る三十日より二日間の豫定にして都合により一日間日延をなすべく試合は驛の下に去る十八日より大和通りの空地に於て既に小屋掛に着手せり先乘山科兵衛氏は二十日頃來安したる由（安東）

池中より死體

仁川署管內富川郡稷菴面朝宗里所在の溜池の傍に草鞋及び衣類の脫ぎ捨てあるを十八日午後一時頃同里民が發見し怪しみて池中を探したるに果して裸體の死體が浮き上がりたり屆け出でに接し最寄駐在所より係官出張檢視を遂げたる結果右は同里李□三（三）にして溺死と判明したれば死體は妻南氏に引渡さる（仁川）

仁川の衛生劇

仁川警察署にては虎疫豫防に關し府下の學校組合と協力し豫防方法を老幼男女に宣傳中なるが更に今回一般に衛生觀念の普及に資くべく來る二十七八日の兩日仁川歌舞伎座に於て衛生劇を一般市民に觀覽せしむる計畫中なりと（仁川）

○**愛知縣會議員觀察** 愛知縣會議員松森造氏外四名は總督府囑託加藤傳作氏の案內にて十九日午後着列車にて新義州に來り日勝館に投宿二十日は朝鮮製紙會社及び營林廠製材所等を觀覽し午後五時十分發列車にて平壤に向け出發したり（新義州）

○**原技師動靜** 總督府原勁技師は松井技手を隨へ二十日朝新義州に來り鐵道ホテル一泊の上二十二日義州に赴き二十三日同地を出發來れり二日間新義州及び義州を視察大正水利組合を視察し京城に赴く筈なりと（新義州）

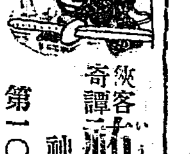
俠客奇譚 祐天吉松

第一〇四席 神田伯山講演

魚屋の六藏夫婦も共に淚を流して 六『アヽ常さん何ともどうも……申上げやうもない、お氣の毒千萬な事だ、實にお痛はしい、何から申上げて宜いやらわからなくて、して臆してゐる御檢視の濟む迄然う內に御出棺を……ないと云ふので全く自殺に違ひない……した 六『常五郎さんは先刻の十兩だが持つて來た魚屋の六藏がお前さんに萬分ヽの御恩返し、此の金をお貸し申しますから御遠慮なく使つてお呉んなさい、返せる時が來たら返して下さい、ナニ返せなけりやア返さねエで宜うございます 常『ハイ有難う存じます、此の常五郎が困りに詰まつた時にやア、貴方のお金をお借り申に行きますが、今日は不調法の事でございますから、親分の所へ行つて參ります、どうか其の借りて參りますから 六『アヽ其れは心得て居る 六『どうか皆の衆宜しくお願ひ申します 一同『承知をした』で話が極まつて常五郎はポャリと表へ出て、やつて參りましたのが網門村六兵衞と云ふ名代の親分の家、門邊へ立つて常五郎が親分は家に居るかしら、親分は好い人だが、先の內儀さんと違つて今度の姐さんはお辰と云ふ……のだか知らねえが、因果と又俺が嫌ひだ、どうも親分は居さうもなささうだ、オヽ〳〵、何か此の紛れ込んで來やアがつた……

居やアがる、何だか思ひだらう……かう〳〵、常『今晩は』○『オ、誰だと思つたら常か、哀れの常ぢやアないか 常『親分はお出でございますか ○『アヽ、親分は何だ、臺所へ行つて未だ歸つて來ねえ、奧にや姐さんが一人居るが、汝の面を見せると機嫌が惡いなア、けねえ、姐御が怒るから逢はせる事ア出來ねえ、親分の居る時に來いよ 常『然うでございませうか、一寸どうか姐さんにお取次をなすつて下さいまし、是非お會ひ申さなけりやアならねえ事が出來ました ○『ぢやア、ぢやア、姐さんが何んと云ふか一寸聞いて見るから待つてゐ 常『ヘエ、宜しくお願ひ申します』奧へ行つたが直に出て來て ○『今な、俺から內儀さんに話をしたら姐さんの云ふにはね、何の用か知らねえが、マア此方へ引張つて來い、猪奴の顏を見るなア厭だけれどがね、往つてやらう、其代り長くは往けねえ、一寸往つてやらうと云ふんだから、其の心算で乘んねえ 常『有難う存じます』是から上へ昇つて奧へやつて參りました たつ『常や、何だいお前、親分の家に居る時にお出でよ、私アどう云ふ譯か知らないけれども、どうもお前の顏を見ると腹が立つて仕樣がないからサツサと用を云つて歸つてお呉れ、何だい 常『ヘエ、どうも誠に恐れ入つて居りますが……ん、其代り姐さんの仰しやる通り長居はいたしません、どうか御機嫌がお直んなすつたら宜しく仰しやつてお呉んなさいまし、エヽ、永らくお世話になりましたが、今般母が息を引取りまして

ございますへエ、生前種々お世話になりましたから、一寸お知らせまで昇りましてござ……たつ『マア、さうかい何だい、常ヘエ、今死んだかい 常『ヘエ、今死にましてございます』



漫遊新局（一）

於遼陽佐田眞作氏宅

角落 六段▲溝呂木光治（京城）

番 三段△佐田眞作（遼陽）

（圖は七四步迄の局面）

△持駒 佐田氏 ナシ

▲六二銀△七六步▲五四步△五六步▲八四步△八六步▲八五步△七七角▲七二金△七八銀▲九四步△九六步▲六四步△六七銀▲五三銀△七八飛▲七四步△四六步▲五五玉▲三八玉▲四四金△四六步▲七三金△五八金△八（以下次號）

獨學の成功家（杏村）

佐田眞作氏は實に語弊の天才とも云ふべく木浦の將棋界の双璧として簡過ある技を藏する人である、氏は明治三十年頃より今日迄に至る間新聞雜誌の將棋に據りて研究を積み今や三段の腕に達してゐる、加ふるに氏が將棋に依る詰將棋數百題を有する……の如何に斯道に熱心なるか……に足るであらう、兎に角稀に見る獨學の成功家である

七月廿四日

（舊六月九日）

……

▲大吉 ……は見合すべき日
▲八白 ……念ふたり叶ったりの順
▲一白 ……旅行等吉待人來る
▲二黑 ▲平運なるも思想の變化多き日
▲三碧 ▲內に纏れ外滯り多き日
▲四綠 ▲針小の過誤棒大の損失を釀す女は行儀小兒は飮食に用心
▲五黃 ▲概ね逆證借の口入物
▲六白 ▲太陽中天に在りて四方を照す如く盛運何事も成功の日
▲七赤 ▲機運熟する日起業行商求職名弘其他共同事業殊に有利

やせる

●害なく不思議に

へミー新療法無代進呈

陸軍一等軍醫官尾正衞先生數年間研究の結果今回不思議にヨクキク肥滿を瘦せる法を發見す肥りの女ふとり過ぎてお困りの人は是非御申込下さい

東京府下西大久保町五〇五へミー新療法部

病名と新聞名ハガキに書て申込め秘密にお知らせす

胃腸藥 タラコン

慢性でも急性でも皆な治る

實驗と學理とが保證する

慢性の胃腸病は十年廿年或は一生治らぬ人が多いのですが、それは今日迄で根本的の妙藥がないためで、一度タラコンが世に出てから慢性は勿論、慢性の重症で、永年病苦に泣いて居た人でも、僕の胃にサッパリと治り强健な身體となつて種々新生涯に入り喜んで居る方が澤山あります、此藥の效能あることは村井敦博士が多年の實驗に依て確實に證明せられ且つ又た帝大敎授が學理的の研究に依て其有効成分が明かになりました胃や腸の痛む人、腹が張り又は痛む人、胸やけのする人、胸が焼く噯氣を催す人、五肪が詰る人、下痢する人、便祕する人、胃や腸の弱い人、食物が進み過ぎ又は、食物が出來た人、腹の多過ぎる人、少い人、何でも胃腸の悪い方は早く試みてサッパリとお治しなさい。

特別の效があります タラコン 糖尿病 結核性 盲腸炎

（效能書略）

本舖 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥園（電話小石川二九五六 振替東京二〇〇二二）

懷中要藥 清吡丹は

人魚印東京 高木鼠衛製

の外は皆惡い僞物!!!

胸中の不快 嘔吐下痢 過食 過酒 胃腸を健にし口中清涼熱分を爽にす

魚釣具 投網

カスミ網

御小賣共御申込次第定價表進呈

吉備商會

代金引換送料二十八錢也 京城永樂町二丁目 電話三一四 振替京城四三八

緩下劑 ラキサトール

常習性便秘特効藥

本劑は白色、無味殆んど無臭の粉末にして一般便秘に內服し緩下作用確實なり。

【特長】用量僅少、內服容易、習慣性を來さず

【容器】拾錠入金四拾錢 五拾錠入金壹圓五拾錢 粉末拾瓦入 廿五瓦入

伊藤、金谷、兩醫學士實驗報告書送呈す

發賣元 大阪道修町 株式會社 鹽野義商店

東京出張所 日本橋區本銀町三 電本局二三四一番

電話本局四〇九〇・四〇九一・四〇九二番 振替大阪八一一番

東京竹內製ペント金庫

弗箱と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歷史を有する竹內金庫は實に信用の凝塊なり

カタログ進呈

京城 株式會社 熊平商店

流行の代表 縞セル

一反の一圓三十錢

明治四十五年以來引續き無茶苦茶の安値にて御愛顧を繼續し常得意の取引先已に百萬を算するの盛況東京市日本橋區木石町一丁目吳服手拭物問屋……にては一見市價十圓もする……致す……荒セル一反に付……十錢乙種三圓十錢特別上製七圓……の同店に限るものにして他店の如何に模倣せんとするも品質と價格の上に於ては到底及ばざる所の事なれば實物を見ずに注文の爲ハガキで申込めば直に送る

△壹千名を限り提供す

ねまきか

世界大戰の結果我國は意外なる文化學療法が急速の勢ひにて進步して居るがただ此病も人の嫌ふわきがを全治する藥物療法は此研究所ばかりなる不幸に泣く患者を如何にして救濟すべきか、今回一千名を限り全治した人の實驗談及び藥品を提供す希望者は二錢郵券十枚又は三錢切手七枚封入して申込めば人知れず郵送す

東京牛込區藥王寺町 內外藥物療法所

…な關しての席上に於て演說して曰く『スパー會議は頗る困難…メンバツハ外相シーモンス氏は…を促進する眞正の手段なり且つ參加委員は該會議が成功を告げ…スパー會議に出席したる…しな要むるに於て一致せり若し該會議の結果が獨逸の内閣にし…し徒らに自說を固執せんとせり…

商況

株式

東京現株 至急電報

廿一日中値　掛込　▲騰貴△下落　持値

東株	一〇〇、〇〇	▲二一六、〇〇
同新	二五九、〇〇	三九、〇〇
東拓	五〇、〇〇	
朝銀	五〇、〇〇	▲五〇、五〇
同新	三〇、五〇	一四、〇〇

大連株式 至急電報

二十一日前場　當限　先限

連取	(四六、九〇)	(四七、七〇)
滿糖	(四六、六〇)	(四七、五〇)
東貨		(三〇、一〇)
滿粉		(七三、四〇)
同新		

安東株式 至急電報

二十二日　十日限　廿五日限

安東取	寄 二三、〇〇 止 三一、〇〇	寄 二二、九〇 止 二三、七〇
▲十日限出來高		五〇〇枚
▲廿五日限出來高		四五〇枚
滿洲	寄 止	
錢鈔	寄 止	
▲當限出來高		枚
▲先限出來高		枚

京城現株 標準値段

▲印騰貴　△印下落

	標準値段	株數
仁取	四〇、〇〇	一七、〇〇〇
京取	三一、五〇	二七、〇〇〇
安信	一一、五〇	二四、〇〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	二一〇、〇〇〇
同新	二九、〇〇	三九、〇〇〇
殖銀	五〇、〇〇	一五一、〇〇〇
同新	三一、五〇	一五、五〇〇
朝鐵	五〇、〇〇	四、〇〇〇
興鐵	五〇、〇〇	三、〇〇〇
東拓	五〇、〇〇	四九、〇〇〇
同新	三一、五〇	二四、五〇〇
京土	三一、五〇	二〇、〇〇〇
大土	三一、五〇	七、〇〇〇
東亞	五〇、〇〇	二九、〇〇〇
朝紡	二五、〇〇	一七、〇〇〇
滿毛	三一、五〇	一八、〇〇〇
滿糖	二五、〇〇	一五、〇〇〇
東煙	二五、〇〇	八、五〇〇

藏相辭職說と株

高橋藏相が議會終了後辭職すると云ふ說は果して實現するか否かは知らざるも藏相辭職說昨今緣々有力となれるが之が田中陸相の辭職を促がし延いて海相も愈々居殘る譯に行かぬ等幾分動搖し來り現閣内辭職の因となりはせずやとは目下市人の觀測に苦しむ處なるが之が總辭職となれば兎も角若し藏相のみの辭職ならば斯かる樂觀的な惰性的積極大臣に替はる大臣は何人ぞ一部には早川千吉郎氏抔評するものあれど兎に角藏相のみの辭職とせば株界には多少悲觀材料と言ふも辭して不可なかるべしと言ふものもある

天災季と砂糖株

砂糖株は愈々天災季に這入つたである七八兩月の天候が無難に經過すれば臺灣の甘蔗作も豫定の收獲を得られる譯だから來期の砂糖會社收入も略ぼ見當が付く管である殊に聯合會の手に纏まりかけて居る三十萬擔の現糖引受けが成立すれば差當り千二百萬圓の現金が糖業者の手に這入る譯だから此打返しが砂糖株の市價にも影響を及ぼして來るに相違ない何れにしても砂糖株の將來は樂觀して置いて間違はなからう

洋灰と麥酒株

財界の混亂に連れ建築界も又呪はれてセメント株の如きも極度に悲觀され來れるも去る三月の最盛期に於けるセメント相場は一噸十四五圓の突飛的活躍を見るに至つたのであるが現在も尚ほ十三四圓の相場を維持しセメントの市價は案外下げて居らぬ日本セメント株の上半期成績を

京取の強味　田中友吉氏談

京城取引市場も開場が近くなり株界も段々活氣を呈して來たやうです營業開始の日京取が如何なる値をつけるかは興味の多い問題です私の見る所では京取の三十圓は開場前に來るであらうと思ふ少なくもその第一日の相場は三十圓臺の間違ひなしと堅く信じてゐる唯それ以上幾許の伸力があるか内地株界の形勢一轉して好調に向はぬ限り他の株に比して迄う滅法な値は出ぬであらうが兎に角朝鮮唯一の人氣株たる京取は三十圓以下のものではあるまい……と云ふのは此の株が特種株だからと云ふのでもない又開場後一割配當可能なためとのみ云ふのでない取引所になれる事を見込むためでもない私は此の株が總督府のお指圖や何かで朝鮮中に細かく打ち散らされた事が非常の強味と思ひ升安東信託の如きは目先取引所になれ非がブラ下つて居り業績からいても四十圓以下の代物でないけれど何しろ總數四萬株の中三萬株は安東に集つてゐるため伸りは鈍いあの狹い安東に四分の三以上の賃株が此の不況な際集まつてはどうも買上げられるもので其處に行くと京取の遺憾なき撒布は少し纏まつた買物に接するとすぐ上伸すると云ふ強味を有つてゐるそれから出來高も三千平均は怪しいと云ふ說も聞きますが成程初めの間は不慣れや何かのためモツト少數かも知れぬ然し三千やそこらの商内では三十軒近い仲買店は立ち行かぬのです不景氣をかこつてゐる大連は定期チキを合せ一萬五六千から二萬の取引が今日でもある京城でも一萬位に漕ぎつける事は大して困難であるまい果して然らば京取は資質より見るも倚ほ上る餘地があるはすまいか

不景氣は來年秋迄續く

藥商某曰く誰も彼も大相場に馴れて居るから動もするとソラ高い…ぞと高値に飛附くが迚もソンナ時代ぢやないんですよ今の不景氣は恐らく來年秋季まで續くだらうと思ひます大正四年春から活躍した歐洲帝都講和提議で凄然たる大反動を演ずる迄丁度三回に亙り上げを迎つた戰時中の上相場は此波瀾が最終だよ次が六年八月が天井で下り坂の二番天井を打つたのだ夫れから此春の熱狂相場まで取組みしたらの約一年と三四箇月も喰合つてゐたのだから何が何でもアレで十年目の大相場はお仕舞ひですよ之から持さんが張さ…するやうな相場が緣返されますよマア小さく相場を見ますと此秋あたりは幾分か戻り所があります然し何ういつても處分物がウンと有つたから…逆も頭なご上リツこはありません銀行も預金は大分手を緩めて來ました私の考へでは此冬から來春にかけて銀行も遊資の消化方法では困る所があるだらうと思ひますソク…なると銀行も今度の事は忘れてソロソロ不從來の方面へも貸出すやうになるのは日に見透いて居ると云ふれて市場の不振は大持合が來年の秋頃まで續くだらうと見越して居りますサア其の場合は無論高いと張つて間違はない時中蓄積した日本の財力が働きを見せるのは來年秋季以後と觀測して閑けば間違はなからう堅實で安な株を受取つて置くのは何も問題にはならぬが一年相場を狙つて思惑を抱きするのは莫大抵な事ではなし出來ないマア私は來年秋季迄は相場を悲觀して居る一人です

見るに昨年の安値時代即ち六圓五十錢及び七圓程度にて二十七萬株の先買契約をした爲め配當準備積立金中より七萬圓を繰入れ一割の配當を斷行され下半期の營業成績は高値契約と安値契約の半々位で正味一割の配當は確實である又麥酒株としてはカブト麥酒が前期四十一萬餘圓の收益に比し五六萬圓增加し居るも配當は多分三割据置となるらしい大日本麥酒も三月以後は財界混亂の爲め收入を減じたるも三月以前未曾有の成績を得たれば是又前期配當据置に決定されて居るさうだ

錢證交換成績

滿洲錢證交換株式會社の第一期定時株主總會は既報の如く去る二十日午後三時より公會堂に於て開催せられたるが當期の純益は七萬六千四百九十一圓五十九錢に達し三割の配當をなしたり其の利益處分左の如し

▲四千圓法定積立金 ▲二萬圓別途積立金 ▲九百三十五圓二十六錢創立費銷却 ▲三萬七千五百圓株主配當金 ▲七千役員賞與金 ▲七千五十六圓三十三錢後期繰越金(安東發)

京城現株市況

昨今の市況は愈々釘付の商狀となり市場開業の八月一日說を傳へて幾分氣締らんとしたる京取も二十七圓處に痺れ付きて動か…

信託の如き…
…京取先高見越

京取は昨四五日二十六圓五十錢買ひ七圓五十錢賣り見當に保合ひて動かざるより從つて商内も漸次細りつゝあるが先物契約を爲さんとすれば今日と雖も八圓以下の買物皆無と云ふ狀態なれば愈々市場開業日決定せば人氣は自然上走らんかと觀測さる

京取株	二七、二〇	一九、〇〇〇
殖産銀行	五〇、五〇	一〇、〇〇〇
同新株	一五、〇〇	七、〇〇〇
安東信託	二四、〇〇	五、〇〇〇
仁川取引	一七〇、〇〇	

ず仁川取引も百七十圓ドタより二圓處迄買上げらるゝかと思へば又忽ち七十圓丁度に戻り商内も十枚二十枚の端株に過ぎず安東信託も二十三圓五十錢より四圓處を出でず殖銀も親株五十圓より五十圓五十錢新株十五圓三十錢より五十錢見當に依然として變らず全く無相場の姿に保合ひ居れり今朝の手合平均値左の如し

興鐵株の買物

興業鐵道株は最近賣買共に商内を聞かざるが此價は五圓掛込みの三圓見當を維持し居りて今朝來右の値頃にて五六百枚の買物入り込みたる形跡あるも商談纒まらず尚一部には二千枚の買物なりとも傳へらる

結局十日頃か　再三

傳へられたる京取市場の開業期は已に愈々八月一日に決定せりとの噂なるも今日迄仲買人の認可は撰知し難きのみならず總督府の認可も未だ見ざれば開業の如何なるを得ざるも仲買人組織仲買運の場立賃費等に依る多少の時日を要すべきを以て愈々の開業は結局八月十日頃ならんかと

移轉廣告

今般左記へ移轉仕候
大正九年七月二十二日
京城黃金町一ノ九
(東拓前通東側)
公債株式現物問屋
丸八商會
電話長三六〇番・六八〇番

現物組合總會

京城有價證券現物問屋組合は二十二日午後五時より京城食堂に於て臨時總會を開き前總會にて懸案となりし組合員中預け留保分の件及び京取を安東信託の建株との件等を附議する筈

北濱だより

ケツこなつては如何なる男士も其存在すら疑はれる如何に鍛鍊の兵を有するとも武器のないのと同然▲仲買中には現在營業停止中のものを除外として全く手も足も出ない罷が合計九名ある氏名だけは御預りとして置く

株界片々

京株が又釘付となつた市場がかなくもなつたことうにも仕樣がないものでどうして如何にも操縦に歯時には懸りやうとしてメキ〱と高頭を揚げくるなど同じ樣に動かなくなるであらう又こんなものであらうと云ふの趣向を其處に人氣の自然と言ふも此相の白然とかするのであらう

探訪上より見て何等の顧慮も要せざる如く思はるゝ現今の株價に今猶は買躊躇の服合あるは財界に對する不安人氣の未だ除去されざるの徵にも依るべけれど頃來保合ふ形勢の徵見ゆるは興味深き現象と存じ候

公債株式現物問屋
京城府貫鐵洞一三五
白井商會
白井友之助
電話長六式弐

が隨分とドい▲斯る調子だから市場の動かぬのも自然の數で相場が決して動かぬのではない全く動けぬ破目に陷つて居るのだ鳥樽君曰く市場を振興せらめんとせば仲買の財布に金を詰めてはならぬ底に大穴が明いて居るから駄目だ併し現在の財布では已に破皮の極めて頑丈のものを作つてからにせねばならぬこは何やらを諷刺して妙▲株式市場も斯くも惡性の虎疫に罹つては兎に角前途は案じられたものだ何こか積極療法でも行つて起死回生の妙策を樹てねばならぬは一般の叫びであるが兎角自由ならぬのは金と云ふ奴▲何時晴れく〱した氣分となれるやら心細きことさ夥だしいとは地場連の噂き

の間五十錢づゝ上げてヤツト二十八圓二十錢迄行つた時ガラガラと三圓方も一時に崩れて再び二十圓處まで崩れ込むにはあきるかと不安に襲はれたが四圓の事情に格別樂觀すべき具體的の事情もなかつたに五圓處から剩物も買上げられて今日の七圓又弗々買上げ人氣の此の波に擧り込まれて大打擊を受けた揚句の相場として兎角人氣のダレたがる處だけに本來ならば一層軟調に傾いても不思議はない然るに此間にあつて相場が無碍に下げず寧ろ伸び悩みとも言ふべき市況を呈するは實際相場の情に到してはその人氣のない爲めか時に一般株式の市場の現狀とも財界周圍の狀勢に照して既に充分下げ盡して反撥性を含んで居る爲めか▲外界の事情に對する即ち惡も角として居る相場の自體の經過から付度すれば愛は悔り難い強味を包含して居る相場ではあるまいかと思はしめる氣味ぢである

安東銀相場　廿一日現物中値

小洋錢百圓對金	七九、二六〇
中國銀行百圓對金	七九、二六〇
大洋票百圓對金	九五、一一〇
鈔票一兩對金	一、八三五
金一圓對小洋錢	一、五六八
鈔票一兩對錢	五四五
小洋錢一圓對錢	六四二

鮮銀券日報　七月廿一日の現在左の如し

發行高	九二、五六四、三一六
正貨準備	四八、八二五、八四一
限外發行	

米況

東京期米特電

二十一日後場		
高限寄付	三十四圓九十二錢	
同止め		
中限寄付		
同止め		
二十一日後場	三三、四九	
寄付値		
高値		
安値		
止め		

大阪期米特電

二十日後場		日前場
當限寄付	三十七圓四十錢	
同止め		
中限寄付	三十五圓二十六錢	
同止め		
二十一日後場	三三、一〇	
寄付		
高値		
安値		
止め		

釜山正米特電

内地期米漸騰を入れ今朝市場賣手はあれども買物薄の爲め依然として上遲歩調を辿り五十五六十錢所にて二千以許りの商内ありたり

錢高の三等　神力四十一圓三十錢　穀良四十一圓

群山正米特電

前日落付模樣を呈せし當正米氣配は引緒き小康の狀態なるも出水の被害懸念と期米の不動に兎角氣強く今朝は八月中限三十七圓七十錢同末限六圓七十錢現物九圓丁度と何れも三四十錢高を告げたり(二十二日)

仁川米期　(愈々焦付)　二十二日前場

昨後場阪地電報の延著に氣迷た場面は三十二圓八十錢搦みを保合ひに打止めし折柄大阪後場三節三十三圓三十五錢の高移れに今朝の人氣は一ス強硬を呈し立會は當中出來さるも先

三十二圓九十五錢と十八丁高に寄付

▲第一節　當中出來ず先八十二錢と更に進みしが戻りは順氣爆押し八十一錢と頭重く引
▲第二節　當中出來ず先八十二錢迄顏み合ひ…
▲第三節　當中出來ず先㊀見當にて二錢方手堅く引
▲第四節　當中出來ず先八十七錢と手堅く引
▲第五節　當中更に出來ず先八十五錢より五錢と引

順氣正米の板挾

各地正米の農作被害は大局より觀て至極輕微なるのみならず植付面積の增加著しき本年の稻作は其豫想收穫高と相俟ち何等の懸念を要せざる前途樂觀の聲有力なるも上內地は土用入の天候各地共良好にして引續き照込み強しとあれば順氣として中分なき現象の上に對る影響あるべしと拘はらず人氣として中分なき上向き歩調の天に拘はれざるが之れ全く各產散市場に於ける正米高等にも負けず上…

仕入の商等…兹新場の上向き歩調にあるも一息伸び切れながら其半面には今は上下何れにも動き難き處あるなど期近に對するものなるべく相場も又上下何れにも動き難きものゝ如く併し月末切迫に連れ何かの動機を見出さんとする際こそ何きなく狙らひ居れるやも期し難く半地に波瀾の起るや

依然暗中模索

頃日來持合ひと閑散を續けつゝある場面は漸次月末接近するに拘はらず依然同一圈內の小巾往來を繰返へせるに未だ復舊せざる爲め折柄線の故障延著せる等一般の人氣は暗中模索の光景に陷り漸く手探ぐり的に僅かに三百石宛の商內は次第に不況に過ぎされは相場に於ても動きさる立場にあるもの如く今朝は高三十二圓三十二錢安値二十九圓七十五錢と僅々二十三丁値幅を動きしのみにて出來高の如きも八萬一千餘石といふ小數にて日々三四一萬石を下らさりし當時より追想すれば實に今昔の感に堪はさるものあり

後場爆發す

久しく持合ひと阪神の電報延著に氣迷ひ深なりし場面も後場に至り大阪前日の後鞘高の噂さに偶然人氣湧騰して當中出來ざりしも先止め三十四圓十九錢に買方奮戰して九十錢と突走り

三十三圓二十錢と三十五丁高に寄付

り越さんず勢ひなりしが高値は日先手詰めこ順氣の賣物を喚び仲力漸くデリ〱なの三十錢こ下押に安値には又㊀山布ゝ手揃ひに買進みしが五十錢手堅く戻して引

▲第二節　當中出來ず先五十錢こ戻いちの賣物も山布団氣㊀三よりの買物に消化せられ八十引こ蹴上け七十四錢と小弛るみに引

▲第三節　當中出來ず先三十三圓七十引

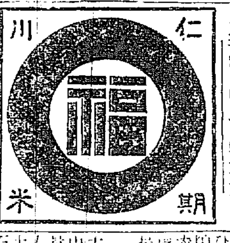
四圓の關門をも乘

市場雜觀

千三百萬石餘の生產力を有する鮮米に對しタツター一ケ所しかない公定市場が內地からの入電なき時は丸切暗夜に火の消へた光景で强弱兩者共探り合ひに買ひを張るもの仲向あるこは如何にも心細からるを得ない▲が然し夫れは昔からの習慣でもあり且つ又生產地と供給地との關係上獨り公定市場のみならず一般が內地相場を崇拜こする結果たるは云ふ迄もない▲さすれば前日の如き阪地電報が一切未着の時は一般の強弱者が氣迷ふの者からぬとして仕て此の問題も無理から何ふなどか否かの問題でありが…

仁期米

廿一日 後場	寄付	三二、七七		
	高値	三二、八三		
	安値	三二、七四		
廿二日 前場	寄付	三二、七七		
	止値	三二、七八		
	一節	三二、八〇		
公定	二節	三二、八一		
	三節	三二、七〇		
	四節	三二、七二		
	寄付	三二、八一		
	高値	三二、八三		
	安値	三二、八五		
平均値段	一節	三二、七五		
	二節	三二、八〇		
	三節	三二、八二		
	四節	三二、八七		
	五節	三二、八六		
買入値段	當限	三二、八五		
	中限先限			
現在組高	當限	五千一百石	三一、九一	
	中限	二千四百石	三四、八一	
	先限	二萬二千五百石	三一、九九	
取組高	出來高	八萬一千八百石		
總出來高累計		三千四百四十二萬二千五百石		



正米筋悶々

正明が好順無視の强調を辿れるつ正米にありこすれば正米高の理由は市場在米稀薄にありこは…得べく其又在米稀薄の原因が那邊にありやに付ては種々の事情もあらんが現下の狀態よりは主こして先安人氣の買惜みこいふよりは業家の買控へに共因すべく…故に此調子を以つて紛けんか市場の在米は益々涸渇に傾くの一方にて遂には無い物高の突飛を演ずるの大知れず左りとて好順こいふ今日此の危險なる見越し買も出來ず故に…正米筋の多くが金は欲して命の情しこて悶々の裡に時日を過ごせるは無理からぬ事なり騰落か果して如何なる趨勢を辿るならんか

陸相軍事伏奏

田中陸相は二十一日午前九時四十分參內　天皇陛下に拜謁仰付けられ軍事上重要事項に就き伏奏する所ありたり(東京電話)

硬派は飽迄も目先の正米高こ天災期に座れ押目は秀さず買狙いつゝあるに反し好順氣こ財界事情に促がれて戻らば賣浴せんこする軟派の態度も却々侮り難いが何分今一つ賣物なき感のあるこいふのは月末接近で買方は假合出逢にて一高一低を繰返し本月を終るこも中限に廻れは今の中限こ同一に自然正米高へ牽制されて▲無い物を引くは鏡にかけて見るより明らかだこ安心的の派から先に手を引くか又は硬派の探算通りの態度ある丈或は硬派の採算的中せぬこも限らぬが併し土用三郎に斯ふ云ふ立派な御天氣をされては聊か買方の云ふ事も理窟は當りて財囊の中がおカルさんにならねはよいがこ氣を揉んで居る向もおますさ

京城正米市場

依然買物ガスレの當地ながら氣は雨覆後俄かに暑熱を加はへし事こて變質恐れのある陳米の如きは兹處分急ぎの體にて弗々賣出し來りつゝあるが期米の不動に値を唱へ一般にして三十八圓以上を固執しつゝあるが稍米筋値は一般見送り姿なれば人氣之れに添はず仲買付…指上五にて三十七圓七八十錢見當の持合ひ處にして市況頗る閑散を呈し居れり

白米持合ひ

白米は買行き稍々見直したるも他場高不引合ひの爲め爆まりたる商談更になく市中卸値は前日の儘四十六圓五十錢に居据り也

大豆脫合ひ

大豆は移出筋の買物弗々絕ゆ殊に內地筋は滿洲物の潮流大部分消化せられたる折柄にて昨今漸次朝鮮物に着目し來れる振合ひあるも荷主の思惑强ければ値頃の賣物乏しき爲め在行はれず今朝は當市場の見送り姿を呈せり

滿洲粟輸入高

大正八年十一月より同九年六月中に於ける滿洲粟の全鮮輸入數量は八十萬四千五百七十六石にして其內京城仁川二萬五千二百三十九石仁川七十六石六千○八十三石の輸入ありたり

滿洲粟氣弱し

今朝は龍山物二十三圓五十錢四を持合ひて双方脫合ひの姿を呈せり

粟は小口賣行きあるも滿洲物の雜穀に壓されて荷動き捗々しからず賣物ひ氣配も軟味の儘さを呈し湾物十四圓四十錢當の唱へにてヂリ〱下押しの成行きなり

仁川正米市場

昨日より期氣擧へるなりし正米も當用日の買易造りに人氣一入引立して三等合格三十九圓前後道當北三十六圓七八十錢見當を唱へ居れり

鐵材徐々堅し

鐵材は目立ちたる變動なしと雖本國高こ今後の輸入保等の關係材料に望みを繼ぎ一步〱に底固めを爲しつゝあるもの如く其後丸物を始め各種共に更に四五圓方を引締めたり

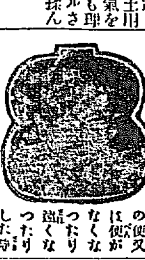
豆粕見直す

安東縣の豆粕は最低時に於て二圓方に下落したるが最近漸く上向き納戶門司著にて二圓八十五錢見當こなれり目下夏枯時こて例年にありても取引なき時期なるを以て京んど取引の見るべきもなく七月に入りてより僅々一萬二三千枚の手合せありたるのみなりこ

神功丸

小兒青便は一日にて治る

小兒の危篤は一歲三歲五歲七歲迄ぢやうどよいゝ間の病が迚能非ぬ小兒が非常に危險であるが是は小兒病の十中八九迄は消化不良が原因で殊に是か現はれて何時死ぬか解らぬ恐ろしい事である…又便の色が惡くなつたり…青便や…神功丸を使用すれば治る…



(本圖其他家庭用の小兒病…一名家傳…神功丸…)

特約販賣所…東京府京橋…白井正助…

京日案內

八月一日より京日案內廣告料金を左の通改定致候

普通三行一回　壹圓
番外五行一回　壹圓卅錢

事務員募集

身元確實商業學校卒業程度十歲迄の方至急入用委細記名の上寫眞添付履歷書持參來社あれ

京城株式取引所

外交員採用

朝鮮新報社外交員募集…

外務員採用

年齡三十歲以上…大和町一丁目 日本徵兵保險京城支社

大和屋

代診藥局生看護婦採用

齊藤醫院

看護婦採用

佐藤醫院

乳母入用

移轉

琴三味線商
米川樂器店

ほねつぎ

柔術道場

金融

月賦貸付
村上

古本買入

文光堂

しんぞう

心臟病にヨクキク藥當家に有り
岡井

てんかん

尺八指南

京城南山町三丁目一九
佐藤令山
(規則書進呈)

KS式デアテルミー

これ……即ち……
萬病を最も短時日に全治せしむる偉名なり
口實驗治療實費口
デアテルミー一療法 金一圓五十錢
X光線 同 金五圓
實驗治療 京城日報社代理部

優良蠶種

大正九年度用
秋蠶種 普通蠶種 原蠶種
御注文に應し何時ニテモ出庫す價格ハ御照會次第同答す
朝鮮生絲株式會社
社長 尾澤琢郎
蠶種部長 中西嘉吉
蠶種部
本社又ハ蠶種部へ御申込を乞
京城府外纛島 纛島主任 小牧清作
全南光州楊林里 光州主任 阪井源治

陀鳥印クルーム革製造元

靴鞄馬具材料直輸入
卸及小賣牛皮貿易
大田皮革株式會社
朝鮮京釜線大田
電話長一三四番 電略(タヒ)

石灰

建築 肥料 消毒 の準備
生石灰
大田春日町二丁目
大田石灰製造所

株式現物賣買

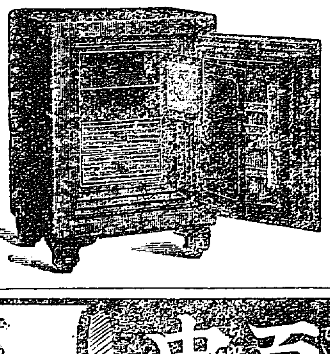
京城本町 振替… 電話…

資本金壹千萬圓

頭取 安田善三郎
株式會社 百三十銀行京城支店
京城本町二丁目
電話長五八番 振替貯金京城一九四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

東京佐倉製

ペントン式金庫



其他手提金庫各種
値段表御申越次第進呈
朝鮮代理店
金物商 佐藤半次郎商店
電話長一四參番 電略(サ)
振替口座 壹貳貳〇番

下痢と腹痛には百發百中

健胃固腸丸

虎疫 各地へ蔓延せんとす此際豫防の第一要件は本劑を常備し腸胃の健全を計るにあり 家庭にも旅行にも必ず御用意

藥價 廿錢 三十五錢 五拾錢 壹圓 貳圓 參圓 五圓 拾圓

◎小兒には專門の小兒固腸丸あり

本舖 大阪 東京 谷回春堂

▽各地藥店に販賣す
▽商標と名義に御注意

日報詞苑

歌壇

松葉牡丹　竹内　葉子

心切に身のいたつきを嘆くかな松葉牡丹の花咲ける日に
愁ある身の寂しさに打ちひたり廿き恋を食しにけるかな
[illegible]一つだに君が離れずおはれ今宵病む
病みやせて藥しまぬ子に[illegible]
[illegible]

×　眞鍋やすし

目に見ゆる物皆悲き丘に立ち若新の緑なほつく／＼と眺む
[illegible]
想ふ間に恥き捨て置きし丘の上の森[illegible]

×　青木しげる

今はかも汝の群に淀ぐみ子は[illegible]
別れてふいやさら愛しき子よいよ[illegible]
愛しさもいとし子の眦涙ぐむましてや昔れの別れかれつも
頬づりてうつゝともなし更くる夜の露ぼしさゝに車窓に垂れけり

×　松井まなぶ

病めばなごかくも愛しきおのづから溢るゝ涙父母なしねべり
一昔過ぎしやうにも思ひつゝけふ久々に[illegible]
物なべてうらはかなけに暮るゝ日も涙のうれりはかゝはりもなし
麥の風類に冷たうたそかれてわか身ひとりの世は月出でぬ
恐ろしき物を思ひゐし鳥の眼もなかなかに淋しきものか

×　立花　杜路

いや疲れおのづと閉づる眼のにくさ眼を憎みつゝ伯父と相居ぬ

×　澁津島四葉

湯上りの清しき心縁側に寢そべりにつゝ口笛を吹く
ふと見上ぐカトリツク教の尖塔に[illegible]

×　菊池　烈彦

暁きわたる夏の夕暗
しばらくは薄れて細く[illegible]

×　香原　夢諦

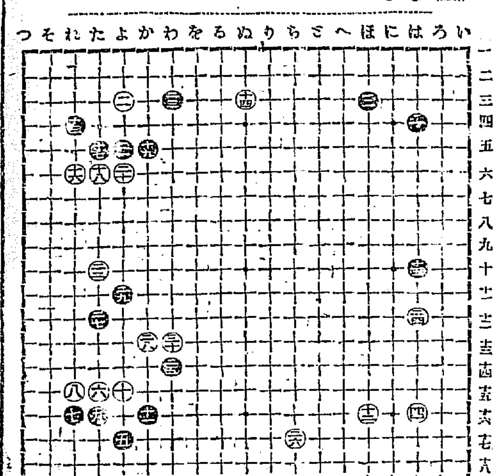
夏の旅がらの歌
夏山の秀峰に白き斑の月澄みてかゝれり高原を越す
夏山の高原に鐵をほとゝぎす啼きてやすます獨り越ゆれば
水引ける草の沼の残水にかたまり咲けり水銀の花
喘ぎつゝ默場に續きて一つらの娘入の興高原を越ゆ

内科小兒科　皮膚花柳科　**永樂醫院**　院長　今村純義　京城永樂町二ノ七　西本願寺前　電話一九四四番

東京六華會　敗退手合（二）

先　村田　一（初段）
年　小杉　丁（初段）

一六	れ六
一七	た五
一八	に六
一九	か五
二〇	よ六
二一	よ五
二二	た十
二三	わ三
二四	は十二
二五	わ十四
二六	ち十七
二七	た十二
二八	か十三
二九	よ十一
三〇	わ十三



新刊紹介

▲富の研究（七月）[illegible]
▲愛知縣商品陳列館報告（一〇九）[illegible]
▲國勢運動（七月）[illegible]
▲秀才文壇（七月）可なり古い歴史を有つた本誌は近頃[illegible]
▲東方時論（七月）[illegible]
▲娯樂世界（八月）『多情多恨女樹び』と銘打つて發行[illegible]
▲活動畫報（八月）本誌は毎月[illegible]
▲スピード（七月）[illegible]
▲平民建築（七月）木造建築の防火（雨木由太郎）[illegible]
▲人情俱樂部（八月）姿か池[illegible]
▲ゼ・エシアン・レヴユー（一ノ五）[illegible]
▲オペラ（八月號）本誌は歌劇雜誌にして[illegible]
▲實業之世界（七月）[illegible]
▲大阪銀行通信録（第二七四號）[illegible]
▲スピード（七月）[illegible]

階下改造中の處新裝成りました　カフエー[illegible]　電話一五七一番

淋病の自宅療法

最も安全、最も迅速

新藥エルモールの奏効絶大
益々好評の三藥併用療法
（迷ふ勿れ！妙藥などでは全治せぬ）

■淋病の症状　■慢性淋の危險　■療法の比較　■新藥の發見　[illegible]

東京銀座鎗屋町廿三　富士製藥株式會社　電話京橋一九五・一八一番

大阪商船出帆
[illegible]

尼崎汽船出帆
群山、木浦、下關、神戸、大阪行　太湖丸　七月[illegible]
[illegible]

日本郵船出帆
[illegible]

共同汽船出帆
[illegible]

互光汽船出帆
[illegible]

朝鮮郵船定期
[illegible]

汽車發着
[illegible]